

令和元年度 泉松陵高等学校 学校評価

『 学校評価アンケート集計 』

◎ 項目

(1) 学校オリジナル・県共通 28 項目

◎ 実施日 令和元年11月 7日～15日

◎ 集計の特徴

(1) 集計項目を精選

- ・生徒・保護者・職員のアンケートを、項目毎にまとめて表示

(2) 「評価度」の活用

- ・評価値とは、個人の評価（◎:2，○:1，△:-1，×:-2）
- ・評価度とは分布の割合から評価値の平均を算定したもの
- ・ $-2 \leq$ 「評価度」 ≤ 2 であり，2に近づくほど評価は高い

(3) 評価における比較の多元化の維持

- ・生徒・保護者・職員の比較を，①年度間，②男女間，③学年間で比較が可能

(4) 評価のグラフ化

- ・生徒・保護者・職員毎に積み立て棒グラフで視覚化

(5) 分析のコメント作成

- ・生徒・保護者・職員毎と全体の分析を簡単なコメントで表現

令和元年度 学校評価アンケート 関連事項毎 分析・考察

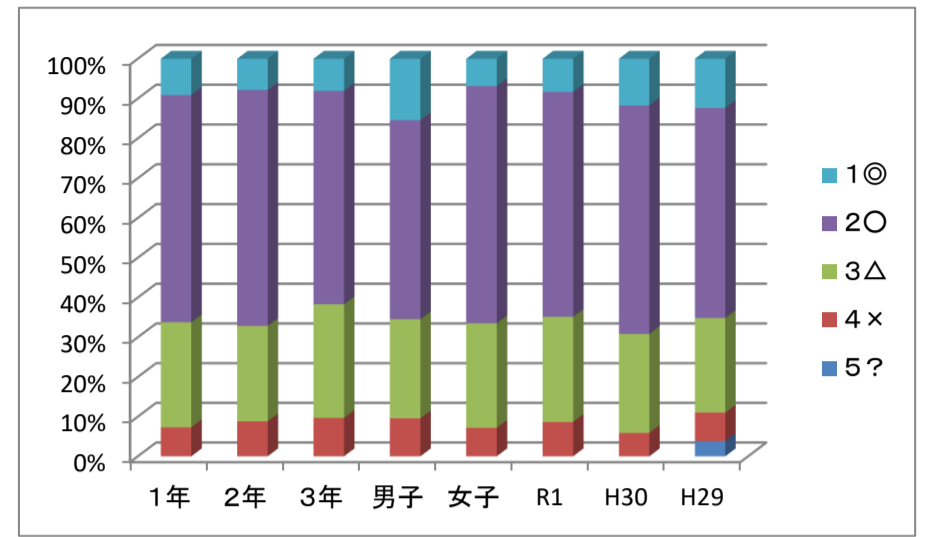
1 学ぶ意欲・学力を身につける授業

A教務

【生徒用】

1 生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。

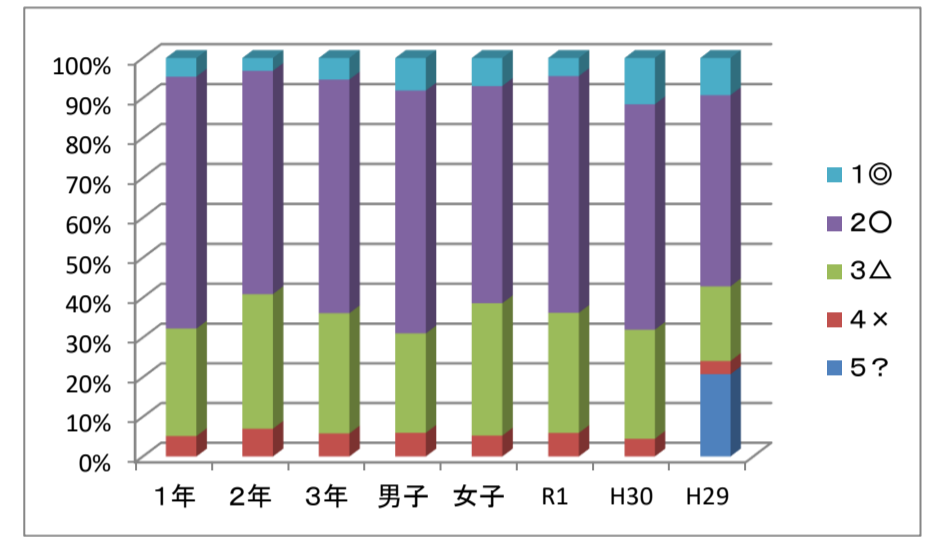
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	9%	8%	8%	15%	7%	8%	12%	12%	
2○	だいたい当てはまる	1	57%	59%	54%	50%	60%	57%	57%	53%	
3△	あまり当てはまらない	-1	26%	24%	29%	25%	26%	27%	25%	24%	
4×	当てはまらない	-2	7%	9%	10%	10%	7%	9%	6%	7%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	
人数計			219	216	248	356	349	683	749	809	
評価度(-2~2)			→	0.34	0.33	0.22	0.37	0.33	0.29	0.44	0.41



【保護者用】

1 お子さんの学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。

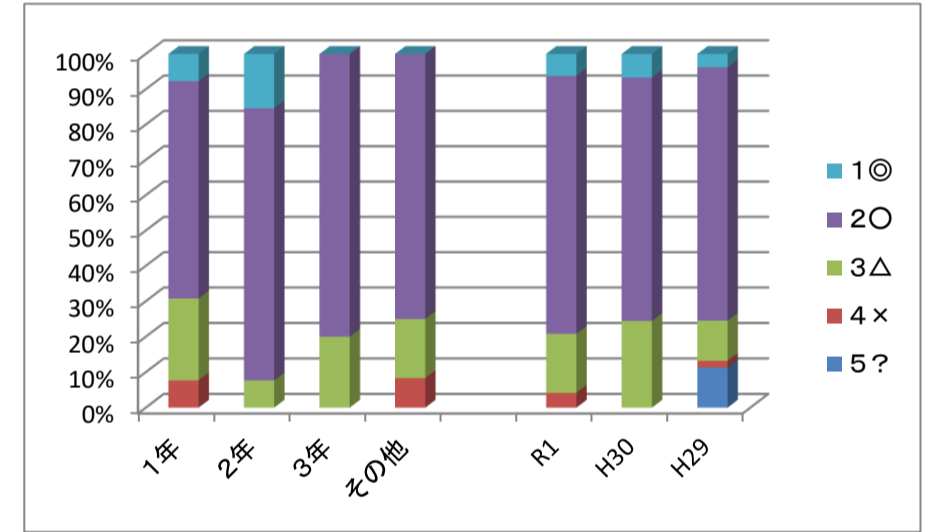
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	5%	3%	5%	8%	7%	5%	12%	9%	
2○	だいたい当てはまる	1	63%	56%	59%	61%	54%	59%	56%	48%	
3△	あまり当てはまらない	-1	27%	34%	30%	25%	33%	30%	27%	19%	
4×	当てはまらない	-2	5%	7%	6%	6%	5%	6%	4%	3%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	21%	
人数計			214	186	241	319	342	641	673	752	
評価度(-2~2)			→	0.35	0.15	0.27	0.40	0.25	0.26	0.43	0.52



【職員用】

1 生徒の学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけるような授業が行われている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)				R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他				
1◎	よく当てはまる	2	8%	15%	0%	0%	6%	7%	4%	
2○	だいたい当てはまる	1	62%	77%	80%	75%	73%	69%	72%	
3△	あまり当てはまらない	-1	23%	8%	20%	17%	17%	24%	11%	
4×	当てはまらない	-2	8%	0%	0%	8%	4%	0%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11%	
人数計			13	13	10	12	48	45	53	
評価度(-2~2)			→	0.38	1.00	0.60	0.42	0.60	0.58	0.72



生徒用	今年度全体特徴	よく当てはまると答えた生徒が減少し、あまり当てはまらなと答えた生徒が増加している傾向が見られた。
	年度間比較	昨年の0.44より0.15ポイント低く、評価は下降傾向が見られる。
	男女間比較	男子の方が「だいたい当てはまる」と回答した割合が高く、女子の方が「あまり当てはまらなと」回答した割合が高い。
	学年間比較	2年生が0.15と最も低くなっており、2・3年生の評価が学年全体の評価を下げる要因ともなってる。
保護者用	今年度全体特徴	生徒と同様の傾向が見られた。
	年度間比較	昨年の0.44より0.17ポイント低く、評価は下降傾向が見られる。
	男女間比較	生徒と同様の傾向が見られた。
	学年間比較	生徒と同様に、2年生が最も低く、2・3年生の評価が学年全体の評価を下げる要因ともなってる。
職員	今年度全体特徴	生徒・保護者の評価と職員の評価の乖離が見られる。
	年度間比較	昨年度より0.02ポイント増加しているが、ほぼ横ばいの状態。
	学年間比較	2年生が1.00と最も高く、他学年よりも高い評価が見られた。
全体	生徒・保護者の評価と、職員の評価に大きな乖離が見られる。「学ぶ意欲を引き出す授業」、「学力を身に付ける授業」において、授業者と学習者の感じ方、捉え方にズレが生じていることが分かる。	

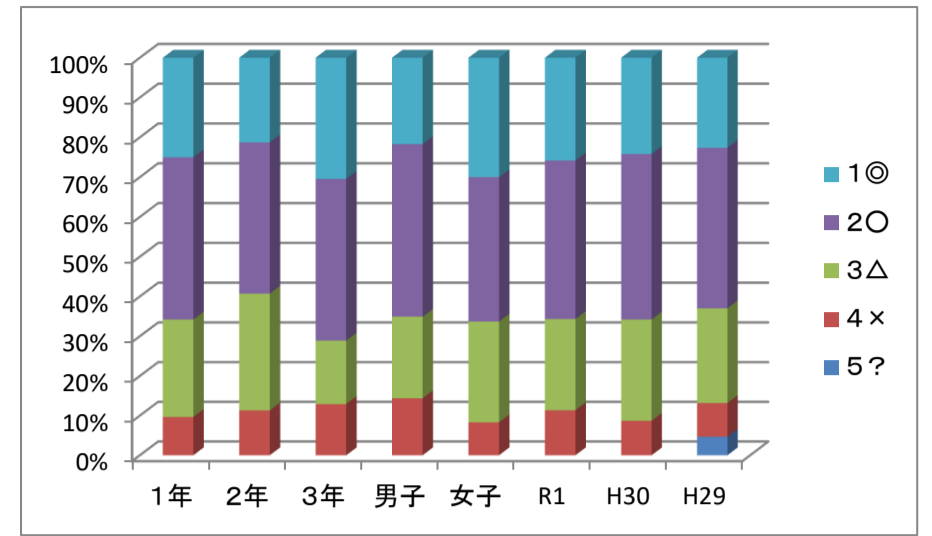
2 学業と部活動の両立

A教務

【生徒用】

2 自分は学業と部活動の両立ができている。

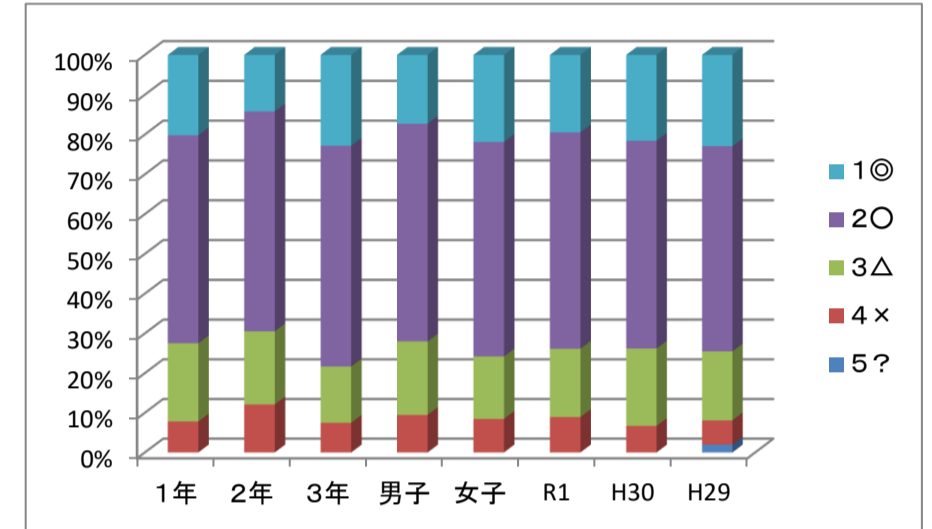
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	25%	21%	30%	22%	30%	26%	24%	23%	
2○	だいたい当てはまる	1	41%	38%	41%	43%	36%	40%	42%	40%	
3△	あまり当てはまらない	-1	25%	29%	16%	21%	25%	23%	26%	24%	
4×	当てはまらない	-2	10%	11%	13%	14%	8%	11%	9%	8%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	
人数計			228	221	256	355	350	705	760	813	
評価度 (-2~2)			→	0.47	0.29	0.60	0.37	0.54	0.46	0.47	0.47



【保護者用】

2 お子さんは、学業と部活動の両立ができている。

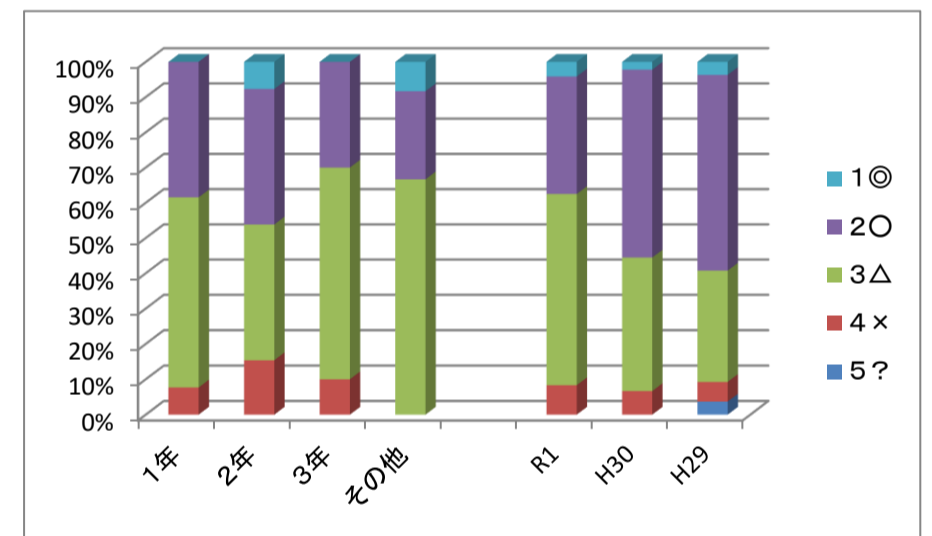
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	20%	14%	23%	17%	22%	19%	22%	23%	
2○	だいたい当てはまる	1	52%	55%	56%	55%	54%	54%	52%	52%	
3△	あまり当てはまらない	-1	20%	18%	14%	19%	16%	17%	19%	17%	
4×	当てはまらない	-2	8%	12%	7%	9%	8%	9%	7%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	
人数計			218	190	254	318	343	662	672	754	
評価度 (-2~2)			→	0.57	0.41	0.72	0.52	0.65	0.58	0.63	0.69



【職員用】

2 生徒は、学業と部活動の両立ができている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	8%	0%	8%		4%	2%	4%	
2○	だいたい当てはまる	1	38%	38%	30%	25%		33%	53%	56%	
3△	あまり当てはまらない	-1	54%	38%	60%	67%		54%	38%	31%	
4×	当てはまらない	-2	8%	15%	10%	0%		8%	7%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	4%	
人数計			13	13	10	12		48	45	54	
評価度 (-2~2)			→	-0.31	-0.15	-0.50	-0.25		-0.29	0.07	0.21



生徒用	今年度全体特徴	全体的な特徴としては、例年とほぼ変わらず横ばい状態。ただ、どの学年も評価1.0に達していない。
	年度間比較	0.01ポイント昨年を下回ったが、ほぼ例年通り変わりない。
	男女間比較	女子の方が男子と比較して0.17ポイント高い評価となっている。
	学年間比較	他学年に比べ、3学年が0.6と高い評価となっている。
保護者用	今年度全体特徴	全体的な特徴としては、生徒とほぼ変わらず横ばい状態。ただ、同様にどの学年も評価1.0に達していない。
	年度間比較	0.05ポイント昨年を下回ったが、ほぼ例年通り変わりない。
	男女間比較	女子の方が男子と比較して高い傾向が見られる。
	学年間比較	生徒と同様に3学年が0.72と最も高い評価であった。
職員	今年度全体特徴	どの学年も全体的に低い評価となり、マイナスポイントとなった。
	年度間比較	例年と比較して、両立できていない傾向が見られる。
	学年間比較	生徒、保護者の結果に反し、3学年が最も低い結果となった。
全体	生徒・保護者はマイナスポイントとはならなかったが、どの学年においても、1.0に届かない結果となっており、学業と部活動の両立が十分にできていないことが分かる。また、生徒・保護者と職員の評価にも乖離が見られることから、今後も学習と部活動の両立に向けた継続した指導が求められる。	

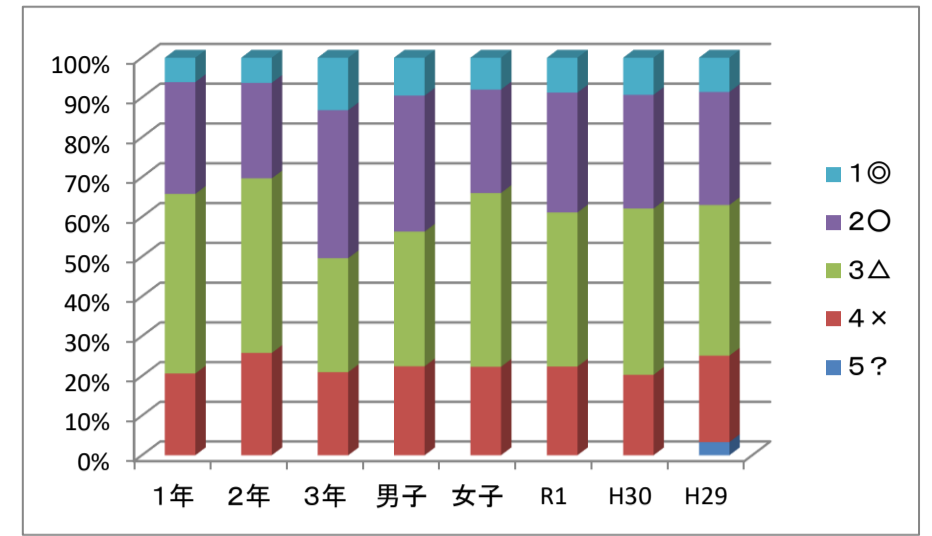
3 家庭学習の習慣

A教務

【生徒用】

3 自分は家庭学習の習慣が身に付いている。

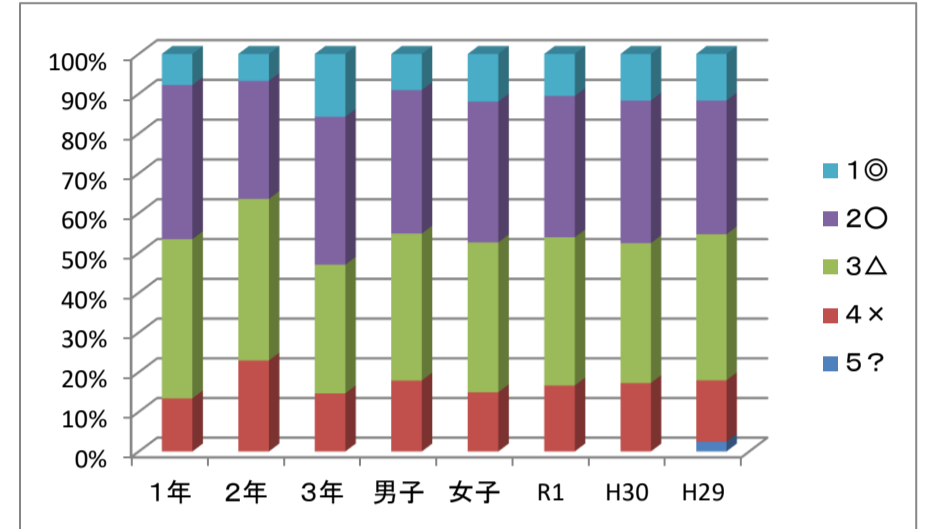
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	6%	6%	13%	10%	8%	9%	9%	9%	
2○	だいたい当てはまる	1	28%	24%	37%	34%	26%	30%	29%	28%	
3△	あまり当てはまらない	-1	45%	44%	29%	34%	44%	39%	42%	38%	
4×	当てはまらない	-2	21%	26%	21%	22%	22%	22%	20%	22%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	
人数計			228	221	258	357	350	707	760	813	
評価度 (-2~2)			→	-0.46	-0.59	-0.07	-0.25	-0.46	-0.36	-0.35	-0.37



【保護者用】

3 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。

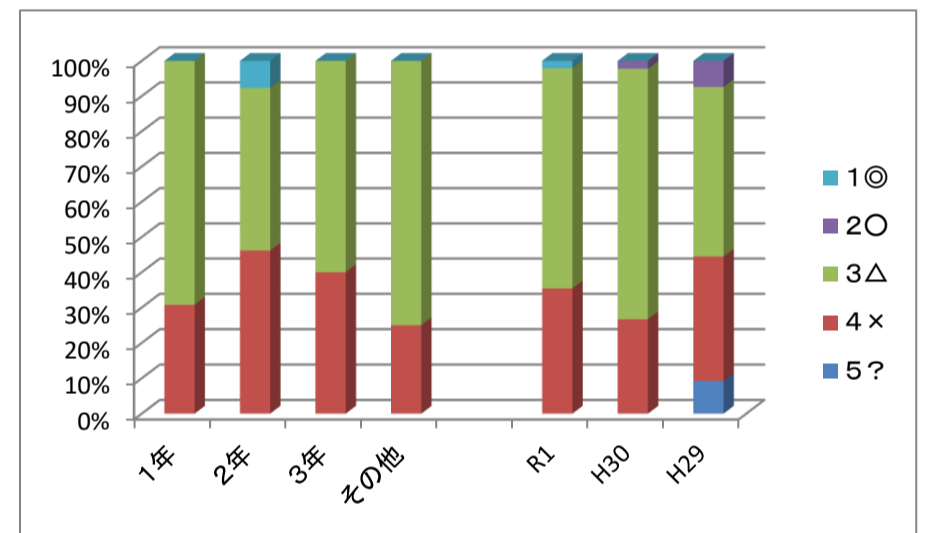
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	8%	7%	16%	9%	12%	11%	12%	12%	
2○	だいたい当てはまる	1	39%	30%	37%	36%	35%	35%	36%	34%	
3△	あまり当てはまらない	-1	40%	41%	32%	37%	38%	37%	35%	37%	
4×	当てはまらない	-2	13%	23%	15%	18%	15%	17%	17%	15%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	
人数計			217	192	253	319	342	662	673	759	
評価度 (-2~2)			→	-0.12	-0.43	0.07	-0.18	-0.08	-0.14	-0.10	-0.11



【職員用】

3 生徒は、家庭学習の習慣を身につけている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	8%	0%	0%		2%	0%	0%	
2○	だいたい当てはまる	1	0%	0%	0%	0%		0%	2%	7%	
3△	あまり当てはまらない	-1	69%	46%	60%	75%		63%	71%	48%	
4×	当てはまらない	-2	31%	46%	40%	25%		35%	27%	35%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	9%	
人数計			13	13	10	12		48	45	54	
評価度 (-2~2)			→	-1.31	-1.23	-1.40	-1.25		-1.29	-1.22	-1.22



生徒用	今年度全体特徴	例年とほぼ変わりなく、全体的に学習習慣が身に付いていない傾向が見られる。
	年度間比較	例年とほぼ変わりなく、横ばい状態。
	男女間比較	男子と比較して、女子の方が低い結果となっている。
	学年間比較	2年生が最も低く-0.59という結果となった。また、全学年を通してマイナスポイントとなっている。
保護者用	今年度全体特徴	例年とほぼ変わりなく、全体的に学習習慣が身に付いていない傾向が見られる。
	年度間比較	例年とほぼ変わりなく、横ばい状態。
	男女間比較	生徒とは逆に、男子の方が低い結果となっている。
	学年間比較	生徒と同様に2年生が最も低く、-0.43という結果となった。また、全学年を通してマイナスポイントとなっている。
職員	今年度全体特徴	家庭学習習慣は身に付いていないと感じている傾向が大変強い。
	年度間比較	例年通りほぼ横ばい状態であるが、前年度よりも0.07ポイント下回っている。
	学年間比較	どの学年も-1を下回っており、特に3学年においては受験生であるにも関わらず、最も低い値となっている。
全体	家庭学習の習慣については、生徒・保護者・職員共にマイナスポイントとなり、学習習慣は身に付いていない傾向が強く表れた。また、生徒・保護者と職員間との間にも大きな差が見られ、家庭学習習慣についての感覚のズレが浮き彫りとなった。	

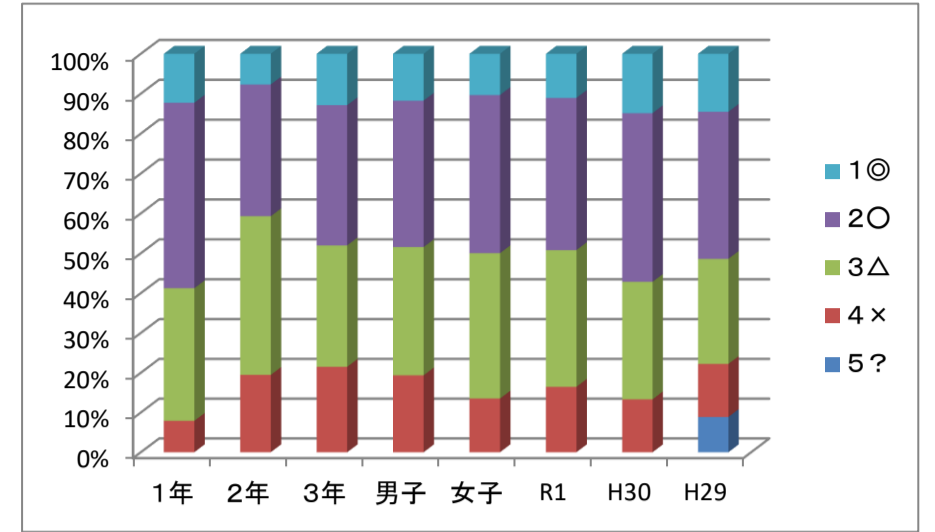
4 PTテスト

A教務

【生徒用】

4 PT(基礎学力定着)テストは、自分の基礎学力の定着に役立っている。

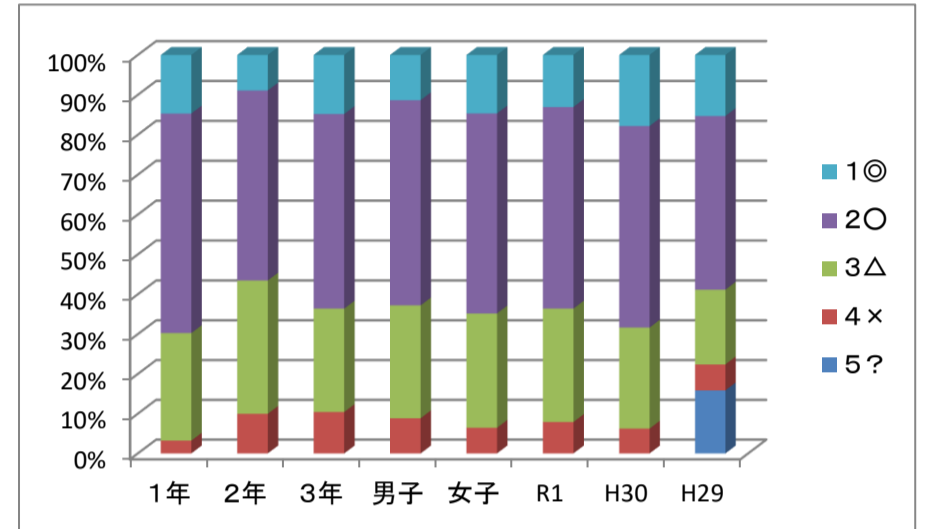
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	12%	8%	13%	12%	10%	11%	15%	15%	
2○	だいたい当てはまる	1	46%	33%	35%	37%	40%	38%	42%	37%	
3△	あまり当てはまらない	-1	33%	40%	30%	32%	36%	34%	30%	26%	
4×	当てはまらない	-2	8%	19%	21%	19%	14%	16%	13%	13%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	9%	
人数計			228	221	256	357	348	705	759	811	
評価度 (-2~2)			→	0.22	-0.30	-0.13	-0.11	-0.03	-0.07	0.16	0.14



【保護者用】

4 PT(基礎学力定着)テストは、お子さんの基礎学力の定着に役立っている。

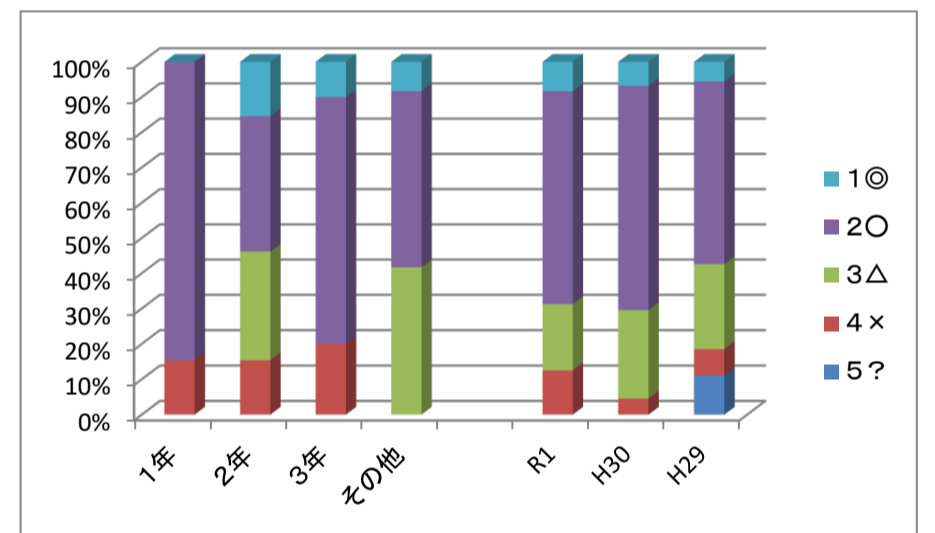
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	15%	9%	15%	11%	15%	13%	18%	15%	
2○	だいたい当てはまる	1	55%	48%	49%	51%	50%	51%	51%	44%	
3△	あまり当てはまらない	-1	27%	34%	26%	28%	29%	29%	25%	19%	
4×	当てはまらない	-2	3%	10%	10%	9%	6%	8%	6%	7%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	16%	
人数計			218	191	250	317	341	659	673	751	
評価度 (-2~2)			→	0.51	0.12	0.32	0.28	0.38	0.32	0.48	0.50



【職員用】

4 PT(基礎学力定着)テストは、生徒の基礎学力の定着に役立っている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	15%	10%	8%		8%	7%	6%	
2○	だいたい当てはまる	1	85%	38%	70%	50%		60%	64%	52%	
3△	あまり当てはまらない	-1	0%	31%	0%	42%		19%	25%	24%	
4×	当てはまらない	-2	15%	15%	20%	0%		13%	5%	7%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	11%	
人数計			13	13	10	12		48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.54	0.08	0.50	0.25		0.33	0.43	0.27



生徒用	今年度全体特徴	今年度は-0.07とマイナスの評価となり、基礎学力の定着に役立っていると感じている生徒が少ない。
	年度間比較	例年に比較して、今年度は若干のマイナス評価となった。また、学年間による差も見受けられる。
	男女間比較	男女間の差は約0.1ポイント差でほとんど差異は見られない。
	学年間比較	1年生がプラス評価なのに対して、2年生が大きくマイナス評価となっており、学年による感じ方の違いが見られる。
保護者用	今年度全体特徴	生徒の評価とは対照的に、0.38と若干弱めではあるがプラスの評価となっている。
	年度間比較	例年に比較して、今年度は若干減少傾向が見受けられる。
	男女間比較	男女間の差は約0.1ポイント差でほとんど差異は見られない。
	学年間比較	1年生が最も高く0.51、2年生でもやや弱いが0.12とプラス評価を得ている。ただ、いずれにせよ大きくプラスの評価とはなっておらず、家庭学習習慣と同様に、日頃の学習習慣が見られないことを受けた結果と推察される。
職員	今年度全体特徴	年度全体としてはプラス評価となったが、数値的には例年同様に弱めの結果となった。
	年度間比較	昨年度より0.1ポイント低い結果となった。
	学年間比較	学年間では1年生と3年生がほぼ同等なのに対して2学年においては0.08と弱めのプラス評価となった。
全体	1年生は基礎学力の定着に概ね役立っていると評価する傾向が高いのに反して、2年生ではあまり高い評価を得ていない現状がある。学年が上がるにつれてPTへの取り組み意欲も薄れてきており、学習意欲の高まりに繋がる手立てとして、新たな取り組みも検討していく必要がある。	

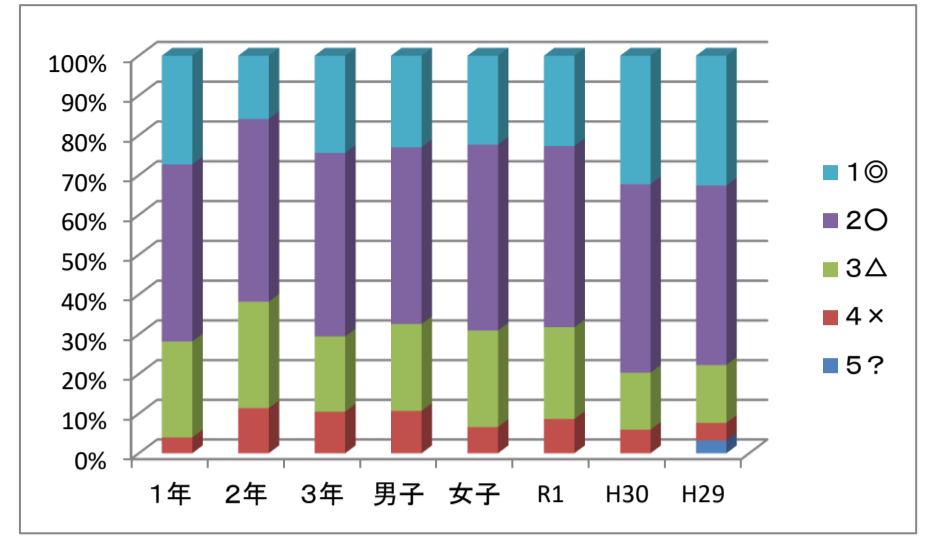
5 基本的な生活習慣の確立に関する指導

B生徒

【生徒用】

5 生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

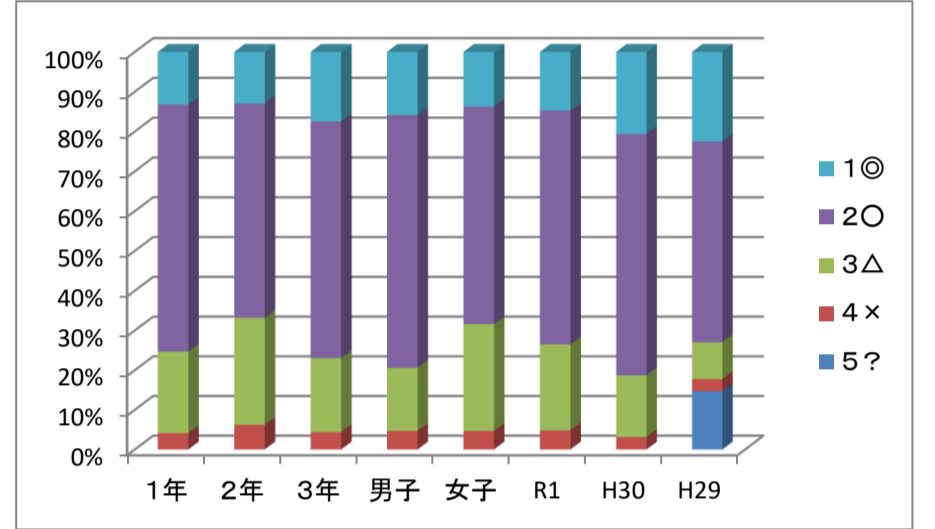
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	27%	16%	24%	23%	22%	23%	32%	33%	
2○	だいたい当てはまる	1	44%	46%	46%	44%	47%	46%	47%	45%	
3△	あまり当てはまらない	-1	24%	27%	19%	22%	24%	23%	14%	15%	
4×	当てはまらない	-2	4%	11%	10%	11%	7%	9%	6%	4%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	
人数計			227	220	258	356	349	705	758	809	
評価度 (-2~2)			→	0.67	0.28	0.55	0.47	0.54	0.50	0.86	0.90



【保護者用】

5 生徒に対して、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

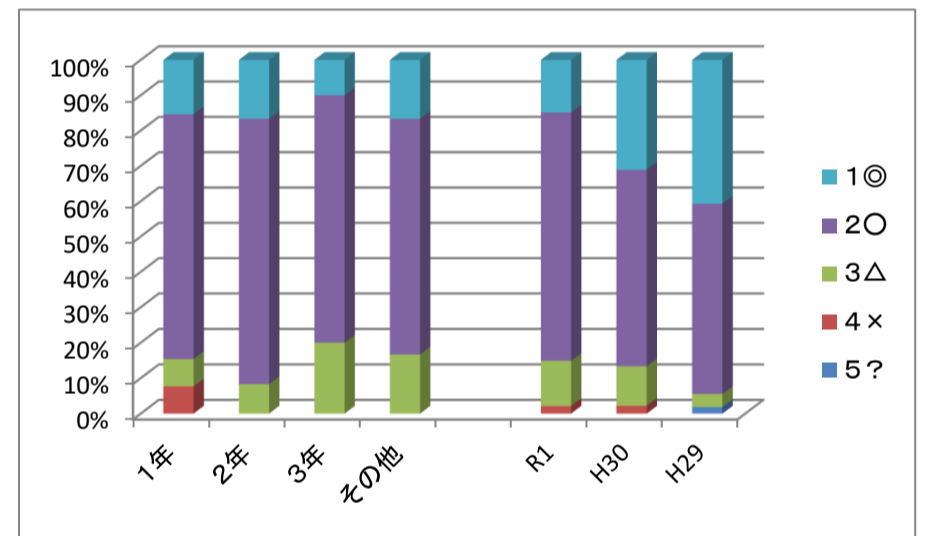
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	13%	13%	17%	16%	14%	15%	21%	23%	
2○	だいたい当てはまる	1	62%	54%	60%	64%	55%	59%	61%	50%	
3△	あまり当てはまらない	-1	21%	27%	19%	16%	27%	22%	16%	9%	
4×	当てはまらない	-2	4%	6%	4%	5%	5%	5%	3%	3%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	15%	
人数計			219	193	252	321	342	664	669	755	
評価度 (-2~2)			→	0.60	0.40	0.67	0.70	0.46	0.57	0.80	0.94



【職員用】

5 生徒に対して、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	15%	17%	10%	17%		15%	31%	41%	
2○	だいたい当てはまる	1	69%	75%	70%	67%		70%	56%	54%	
3△	あまり当てはまらない	-1	8%	8%	20%	17%		13%	11%	4%	
4×	当てはまらない	-2	8%	0%	0%	0%		2%	2%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			13	12	10	12		47	45	54	
評価度 (-2~2)			→	0.77	1.00	0.70	0.83		0.83	1.02	1.34



生徒用	今年度全体特徴	生徒の70%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	30年度と比べて評価度が低下した。
	男女間比較	女子のほうが評価度が高い。
	学年間比較	1学年の評価が高い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の74%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	30年度と比べて評価度が低下した。
	男女間比較	男子の保護者のほうが評価度が高い。
	学年間比較	2学年の評価度が低い。
職員	今年度全体特徴	85%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	30年度と比べて評価度が低下した。
	学年間比較	2学年の評価度が高い。
全体	生徒・保護者とも30年度と比べ評価度が低下した。	

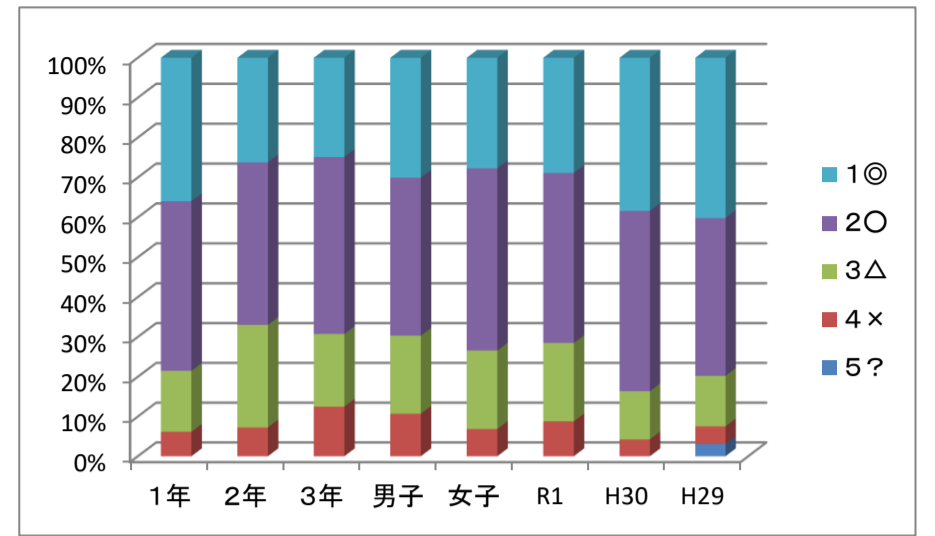
6 部活動の活発化

B生徒

【生徒用】

6 学校として、部活動は活発に行われている。

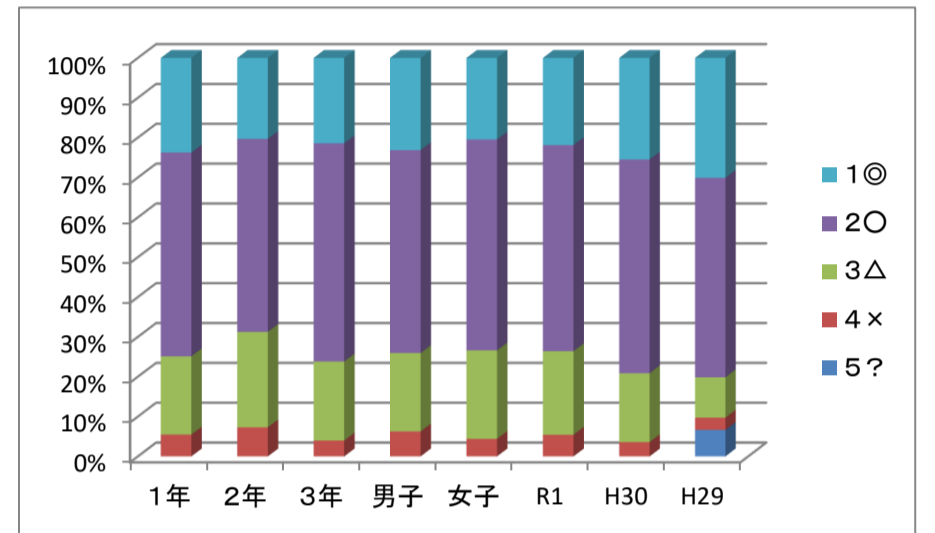
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	36%	26%	25%	30%	28%	29%	38%	40%	
2○	だいたい当てはまる	1	43%	41%	44%	40%	46%	43%	45%	40%	
3△	あまり当てはまらない	-1	15%	26%	18%	20%	20%	20%	12%	13%	
4×	当てはまらない	-2	6%	7%	12%	11%	7%	9%	4%	4%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	
人数計			228	221	257	356	350	706	758	811	
評価度 (-2~2)			→	0.87	0.53	0.51	0.59	0.68	0.63	1.01	1.02



【保護者用】

6 学校として、部活動は活発に行われている。

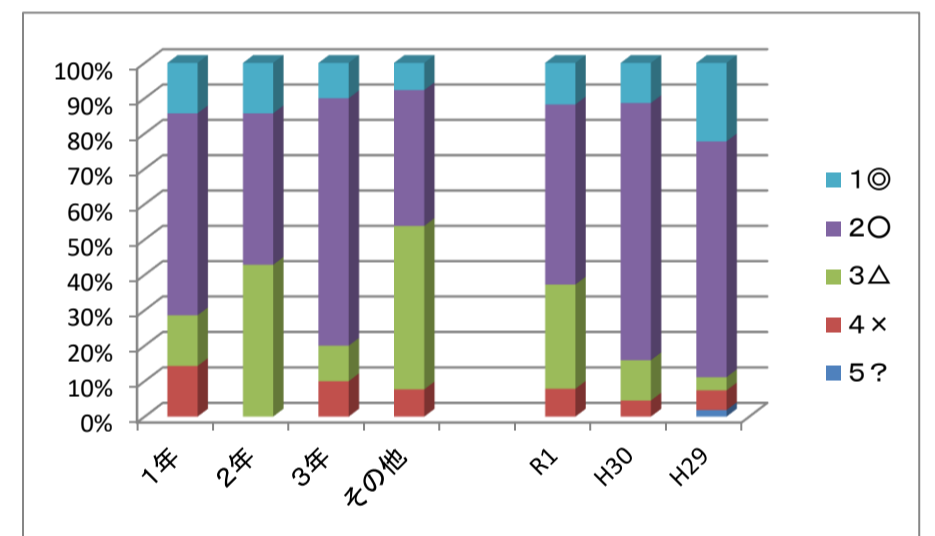
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	24%	20%	21%	23%	20%	22%	25%	30%	
2○	だいたい当てはまる	1	51%	48%	55%	51%	53%	52%	54%	50%	
3△	あまり当てはまらない	-1	20%	24%	20%	20%	22%	21%	17%	10%	
4×	当てはまらない	-2	5%	7%	4%	6%	4%	5%	4%	3%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	7%	
人数計			219	192	252	320	342	663	671	751	
評価度 (-2~2)			→	0.68	0.51	0.70	0.65	0.63	0.64	0.80	1.01



【職員用】

6 学校として、部活動は活発に行われている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	14%	14%	10%	8%		12%	11%	22%	
2○	だいたい当てはまる	1	57%	43%	70%	38%		51%	73%	67%	
3△	あまり当てはまらない	-1	14%	43%	10%	46%		29%	11%	4%	
4×	当てはまらない	-2	14%	0%	10%	8%		8%	5%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			14	14	10	13		51	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.43	0.29	0.60	-0.08		0.29	0.75	0.98



生徒用	今年度全体特徴	生徒の72%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度と比べて評価が低下した。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	2学年の評価度が低下した。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の74%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	下降傾向がある。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	2学年の評価度がやや低い。
職員	今年度全体特徴	職員の63%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	30年度と比べて評価が大きく低下した。
	学年間比較	2学年の評価度が低い。
全体	部活動離れが進んでいる。部活動のあり方についても検討が求められる。	

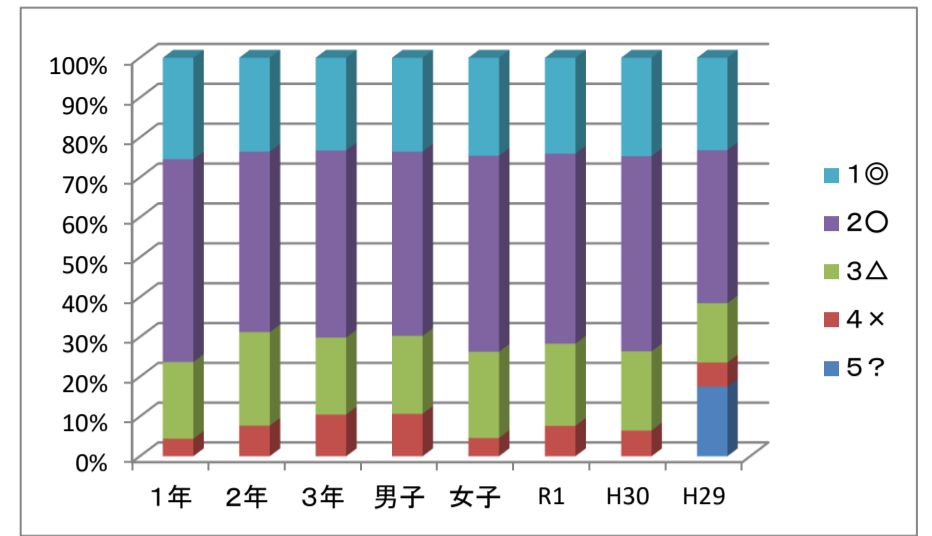
7 生徒会活動の活発化

B生徒

【生徒用】

7 学校として、生徒会活動は活発に行われている。

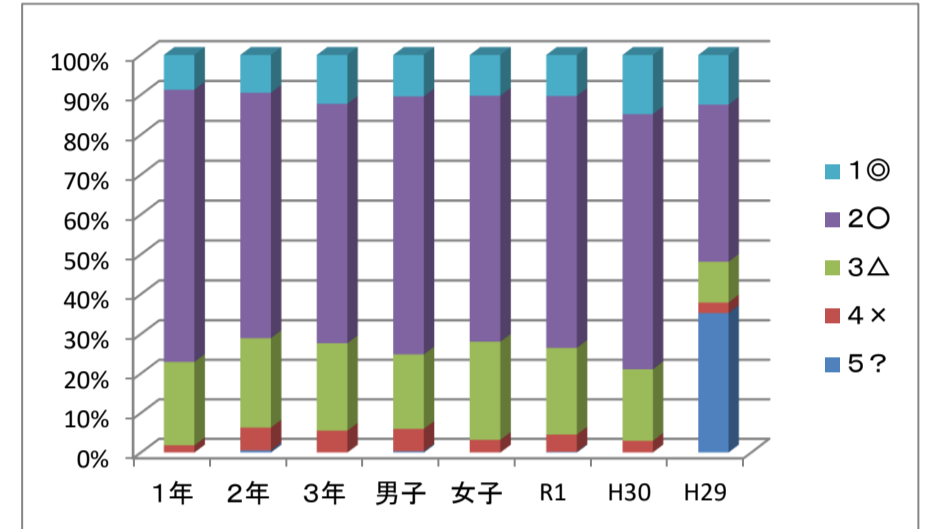
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	25%	24%	23%	24%	25%	24%	25%	23%	
2○	だいたい当てはまる	1	51%	45%	47%	46%	49%	48%	49%	38%	
3△	あまり当てはまらない	-1	19%	24%	19%	20%	22%	21%	20%	15%	
4×	当てはまらない	-2	4%	8%	10%	11%	5%	8%	6%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	18%	
人数計			228	221	258	357	350	707	758	811	
評価度 (-2~2)			→	0.74	0.53	0.53	0.52	0.67	0.60	0.65	0.70



【保護者用】

7 学校として、生徒会活動は活発に行われている。

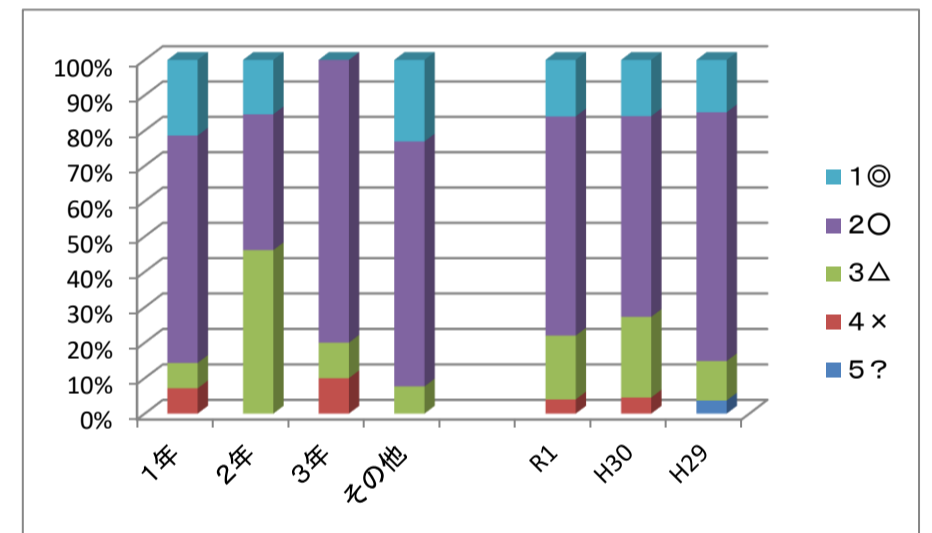
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	9%	9%	12%	10%	10%	10%	15%	12%	
2○	だいたい当てはまる	1	68%	62%	60%	65%	62%	63%	64%	39%	
3△	あまり当てはまらない	-1	21%	23%	22%	19%	25%	22%	18%	10%	
4×	当てはまらない	-2	2%	6%	6%	6%	3%	4%	3%	3%	
5?	わからない	なし	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	35%	
人数計			218	190	253	318	342	661	674	754	
評価度 (-2~2)			→	0.61	0.47	0.51	0.56	0.51	0.53	0.70	0.75



【職員用】

7 学校として、生徒会活動は活発に行われている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	21%	15%	0%	23%		16%	16%	15%	
2○	だいたい当てはまる	1	64%	38%	80%	69%		62%	57%	70%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	46%	10%	8%		18%	23%	11%	
4×	当てはまらない	-2	7%	0%	10%	0%		4%	5%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	4%	
人数計			14	13	10	13		50	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.86	0.23	0.50	1.08		0.68	0.57	0.92



生徒用	今年度全体特徴	生徒の72%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	1学年の評価度が高い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の73%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	30年度と比べて評価度が低下している。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	ほぼ同じ。
職員	今年度全体特徴	職員の78%が「当てはまる」と回答している。
	年度間比較	30年度と比べて評価度が高い。
	学年間比較	1学年の評価度が高い。
全体	生徒全体が主体的に活動し、生徒総会等もより活発な議論ができることが望ましい。	

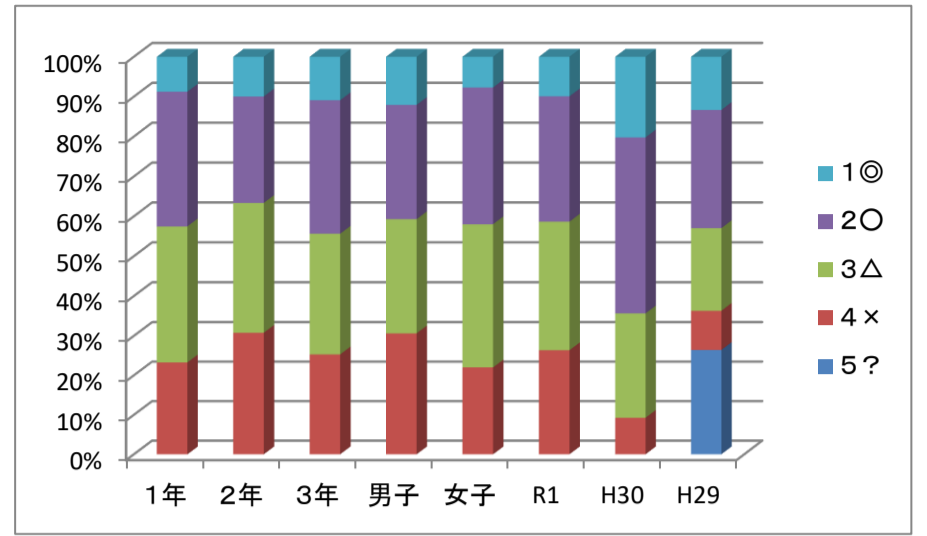
8 いじめ問題への取組

B生徒

【生徒用】

8 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。

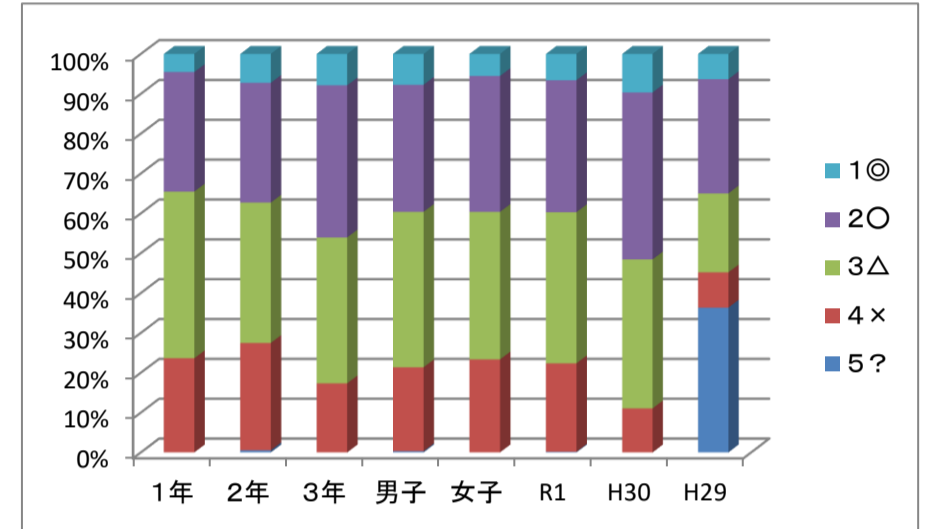
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	9%	10%	11%	12%	8%	10%	20%	13%	
2○	だいたい当てはまる	1	34%	27%	33%	29%	34%	31%	44%	30%	
3△	あまり当てはまらない	-1	34%	33%	30%	29%	36%	32%	26%	21%	
4×	当てはまらない	-2	23%	31%	25%	31%	22%	26%	9%	10%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	26%	
人数計			228	221	257	356	350	706	757	810	
評価度 (-2~2)			→	-0.29	-0.48	-0.26	-0.37	-0.30	-0.34	0.40	0.21



【保護者用】

8 学校として、いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。

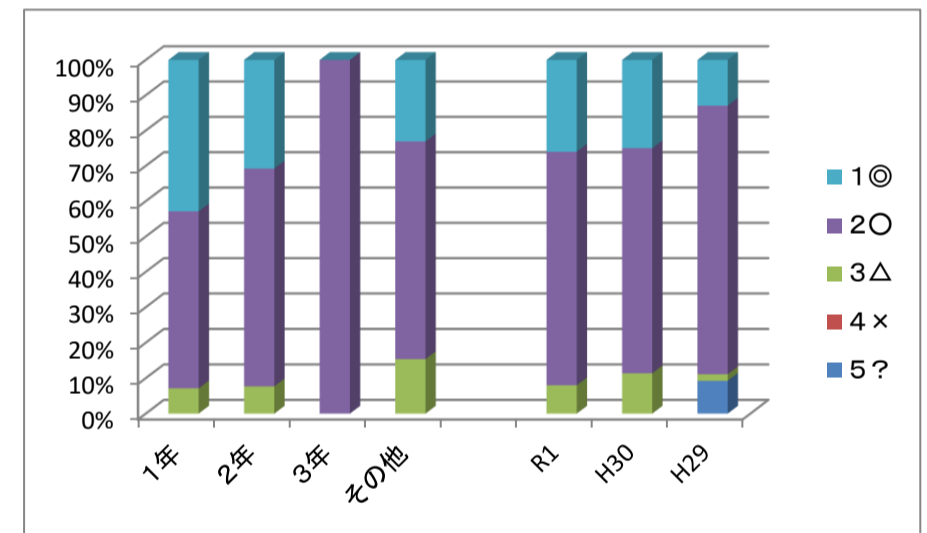
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	5%	7%	8%	8%	6%	7%	10%	6%	
2○	だいたい当てはまる	1	30%	30%	38%	32%	34%	33%	42%	29%	
3△	あまり当てはまらない	-1	42%	35%	37%	39%	37%	38%	37%	20%	
4×	当てはまらない	-2	24%	27%	17%	21%	23%	22%	11%	9%	
5?	わからない	なし	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	36%	
人数計			220	193	254	323	343	667	671	757	
評価度 (-2~2)			→	-0.50	-0.45	-0.17	-0.34	-0.38	-0.36	0.02	0.06



【職員用】

8 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	43%	31%	0%	23%		26%	25%	13%	
2○	だいたい当てはまる	1	50%	62%	100%	62%		66%	64%	76%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	8%	0%	15%		8%	11%	2%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	9%	
人数計			14	13	10	13		50	44	54	
評価度 (-2~2)			→	1.29	1.15	1.00	0.92		1.10	1.02	1.10



生徒用	今年度全体特徴	生徒の41%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より低下した。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	2学年の評価が高い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の40%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より低下した。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	30年度より低下した。学年の評価度が低い。
職員	今年度全体特徴	職員の92%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より高い。
	学年間比較	ほぼ同じ。
全体	生徒・保護者の評価度と職員の評価度で差がある。	

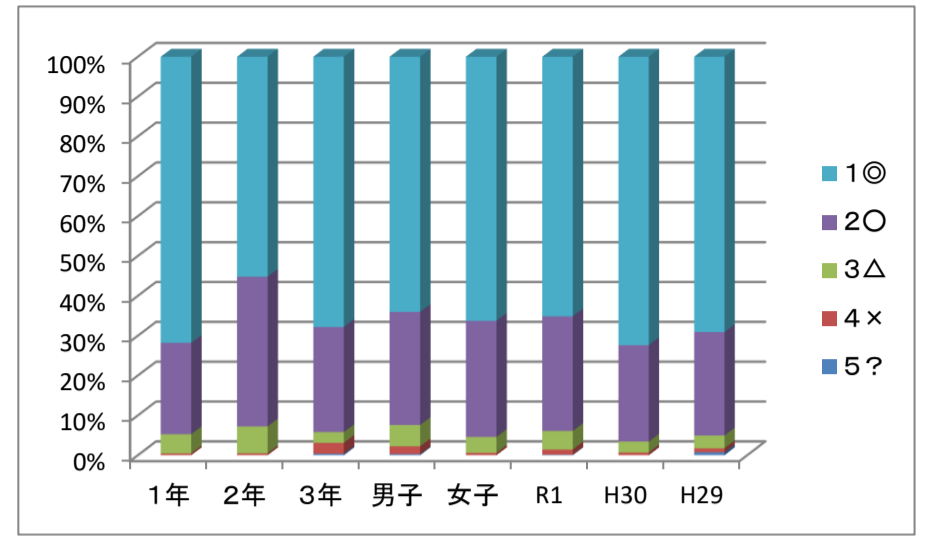
9 服装

B生徒

【生徒用】

9 自分は、正しい服装で学校生活を送っている。

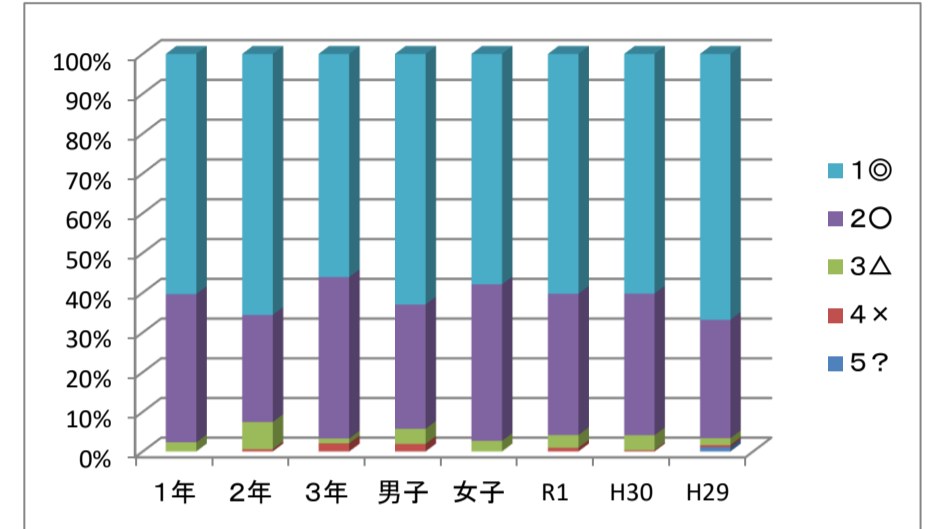
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	72%	55%	68%	64%	66%	65%	72%	69%	
2○	だいたい当てはまる	1	23%	38%	26%	28%	29%	29%	24%	26%	
3△	あまり当てはまらない	-1	5%	7%	3%	5%	4%	5%	3%	3%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	3%	2%	1%	1%	1%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	
人数計			227	221	258	356	350	706	757	809	
評価度 (-2~2)			→	1.61	1.40	1.54	1.48	1.57	1.52	1.65	1.60



【保護者用】

9 お子さんは、正しい服装で学校生活を送っている。

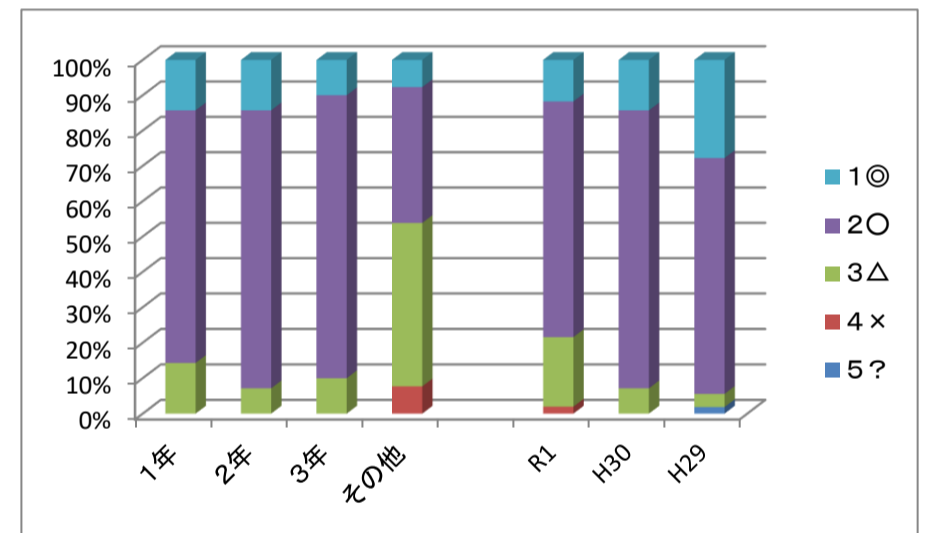
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	60%	66%	56%	63%	58%	60%	60%	67%	
2○	だいたい当てはまる	1	37%	27%	41%	31%	39%	36%	36%	30%	
3△	あまり当てはまらない	-1	2%	7%	1%	4%	3%	3%	4%	2%	
4×	当てはまらない	-2	0%	1%	2%	2%	0%	1%	0%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	
人数計			217	189	246	316	335	652	659	748	
評価度 (-2~2)			→	1.56	1.50	1.48	1.50	1.53	1.51	1.52	1.62



【職員用】

9 生徒は、正しい服装で学校生活を送っている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	14%	14%	10%	8%		12%	14%	28%	
2○	だいたい当てはまる	1	71%	79%	80%	38%		67%	79%	67%	
3△	あまり当てはまらない	-1	14%	7%	10%	46%		20%	7%	4%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	8%		2%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			14	14	10	13		51	42	54	
評価度 (-2~2)			→	0.86	1.00	0.90	-0.08		0.67	1.00	1.21



生徒用	今年度全体特徴	生徒の94%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	ほぼ同じ。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の86%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	3学年の評価度がやや低い。
職員	今年度全体特徴	職員の79%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より評価度が低下した。
	学年間比較	ほぼ同じ。
全体	「当てはまらない」と自覚しながら服装の指導に乗らない生徒が6%程いるということ。服装を整えることの意義を継続して指導していくことが求められる。	

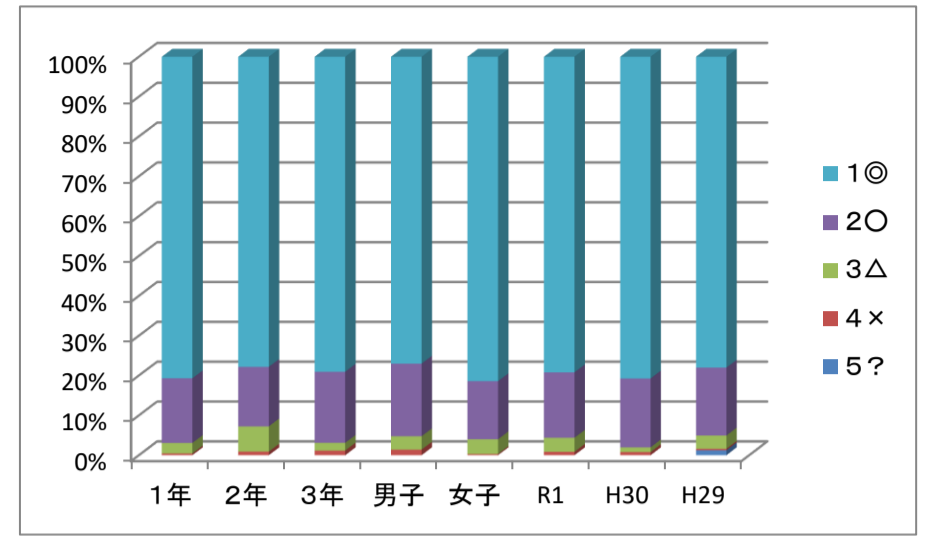
10 頭髪

B生徒

【生徒用】

10 自分は、きちんとした頭髪で学校生活を送っている。

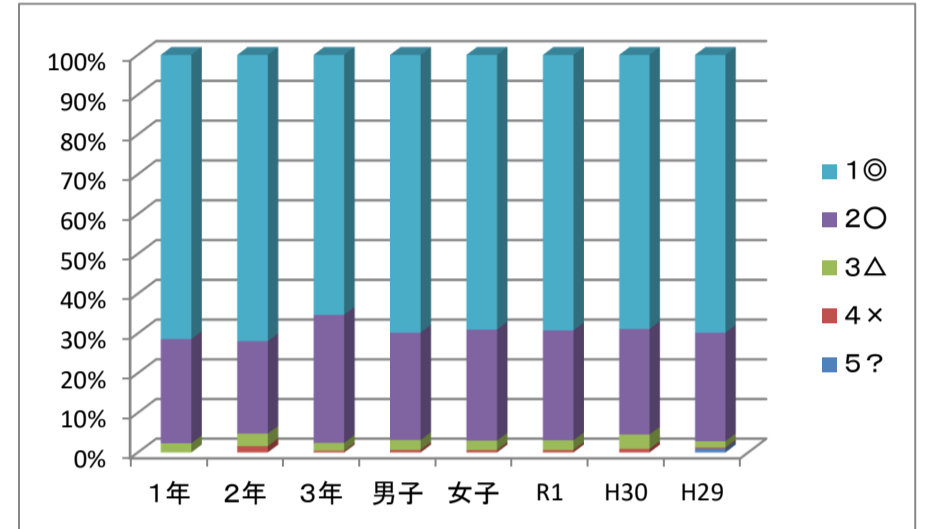
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	81%	78%	79%	77%	81%	79%	81%	78%	
2○	だいたい当てはまる	1	16%	15%	18%	18%	15%	16%	17%	17%	
3△	あまり当てはまらない	-1	3%	6%	2%	3%	4%	4%	1%	3%	
4×	当てはまらない	-2	0%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	
人数計			228	221	258	357	350	707	758	810	
評価度 (-2~2)			→	1.74	1.62	1.72	1.66	1.73	1.70	1.76	1.71



【保護者用】

10 お子さんは、きちんとした頭髪で学校生活を送っている。

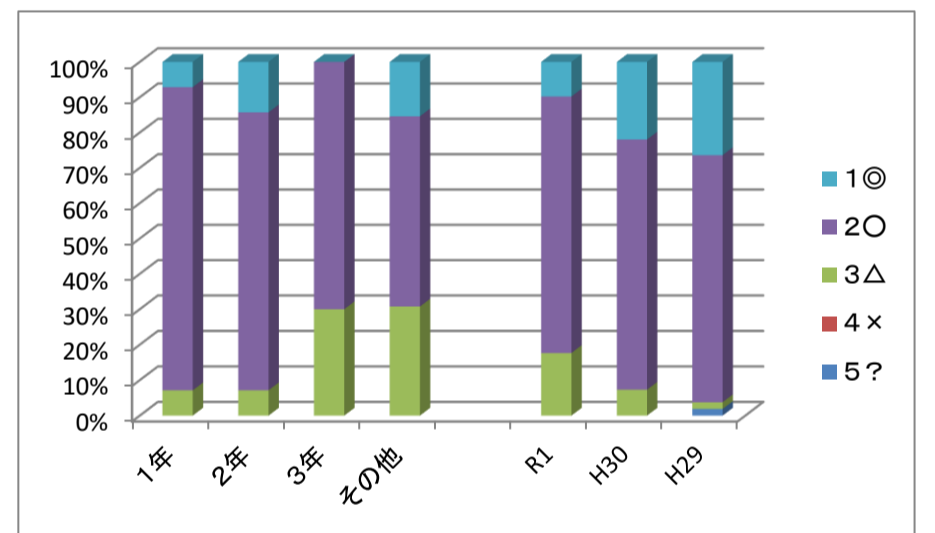
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	71%	72%	65%	70%	69%	69%	69%	70%	
2○	だいたい当てはまる	1	26%	23%	32%	27%	28%	28%	27%	27%	
3△	あまり当てはまらない	-1	2%	3%	2%	3%	2%	2%	4%	2%	
4×	当てはまらない	-2	0%	2%	0%	1%	1%	1%	1%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	
人数計			217	189	248	318	336	654	662	739	
評価度 (-2~2)			→	1.67	1.61	1.60	1.63	1.63	1.63	1.59	1.66



【職員用】

10 生徒は、きちんとした頭髪で学校生活を送っている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	7%	14%	0%	15%		10%	22%	26%	
2○	だいたい当てはまる	1	86%	79%	70%	54%		73%	71%	70%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	7%	30%	31%		18%	7%	2%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			14	14	10	13		51	41	53	
評価度 (-2~2)			→	0.93	1.00	0.40	0.54		0.75	1.07	1.23



生徒用	今年度全体特徴	生徒の94%は「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	女子のほうが評価度がやや高い。
	学年間比較	2学年の評価度がやや低い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の97%は「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	ほぼ同じ。
職員	今年度全体特徴	職員の83%は「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より低下した。
	学年間比較	3学年の評価度が低い。
全体	頭髪指導が必要な場合誤解やトラブルが発生することもある。根気強く継続して指導することが求められる。	

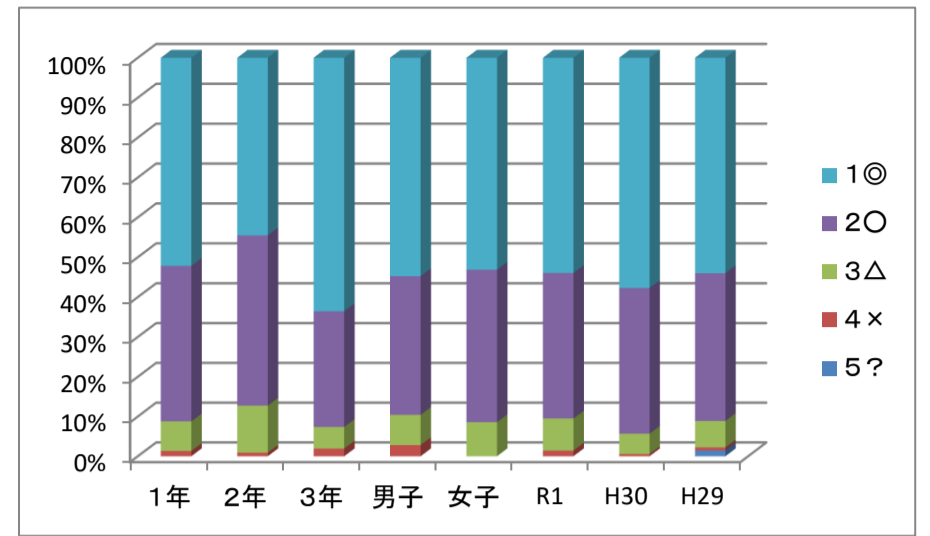
11 挨拶について

B生徒

【生徒用】

11 自分は、しっかりした挨拶ができています。

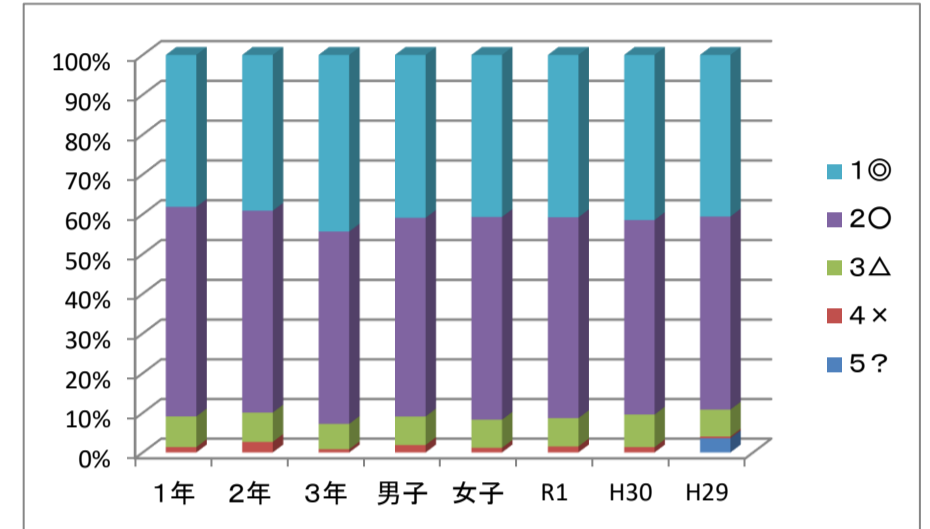
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	52%	45%	64%	55%	53%	54%	58%	54%	
2○	だいたい当てはまる	1	39%	43%	29%	35%	38%	37%	37%	37%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	12%	5%	8%	9%	8%	5%	7%	
4×	当てはまらない	-2	1%	1%	2%	3%	0%	1%	1%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	
人数計			228	220	258	356	350	706	757	811	
評価度 (-2~2)			→	1.33	1.18	1.47	1.31	1.36	1.34	1.46	1.39



【保護者用】

11 お子さんは、しっかりした挨拶ができています。

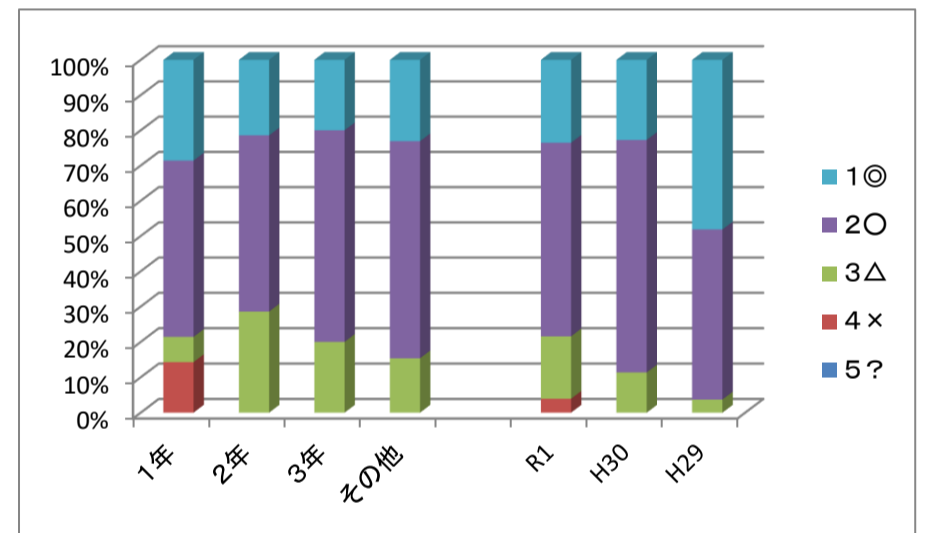
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	38%	39%	44%	41%	41%	41%	41%	41%	
2○	だいたい当てはまる	1	53%	51%	48%	50%	51%	51%	49%	49%	
3△	あまり当てはまらない	-1	8%	7%	6%	7%	7%	7%	8%	7%	
4×	当てはまらない	-2	1%	3%	1%	2%	1%	2%	1%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	
人数計			220	189	250	320	339	659	670	751	
評価度 (-2~2)			→	1.19	1.16	1.29	1.21	1.23	1.22	1.21	1.27



【職員用】

11 生徒は、しっかりした挨拶ができています。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	29%	21%	20%	23%		24%	23%	48%	
2○	だいたい当てはまる	1	50%	50%	60%	62%		55%	66%	48%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	29%	20%	15%		18%	11%	4%	
4×	当てはまらない	-2	14%	0%	0%	0%		4%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
人数計			14	14	10	13		51	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.71	0.64	0.80	0.92		0.76	1.00	1.41



生徒用	今年度全体特徴	生徒の91%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	ほぼ同じ。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の92%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	ほぼ同じ。
職員	今年度全体特徴	職員の79%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より低下した。
	学年間比較	ほぼ同じ。
全体	職員も模範となり継続して良い習慣を身につけさせたい。	

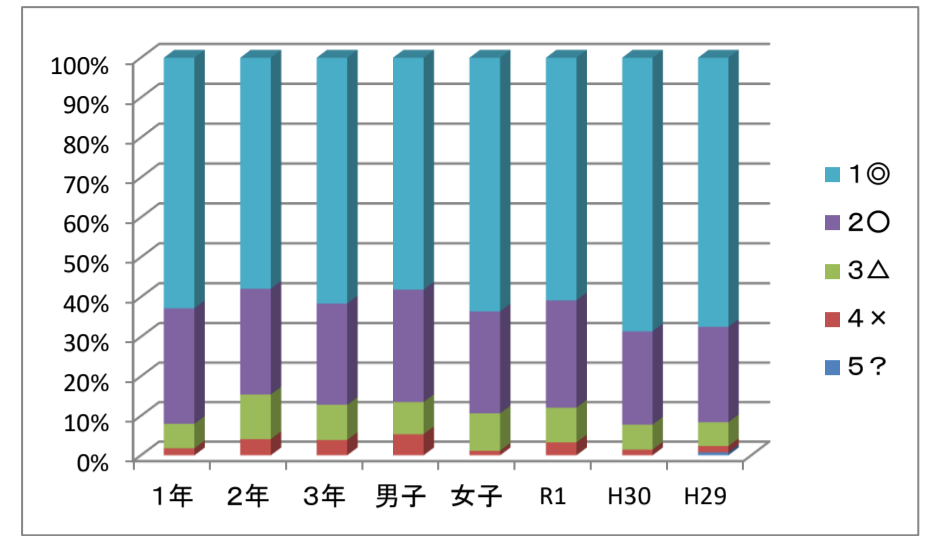
12 学校生活リズム

B生徒

【生徒用】

12 自分は、遅刻をせず、学校生活のリズムを身につけている。

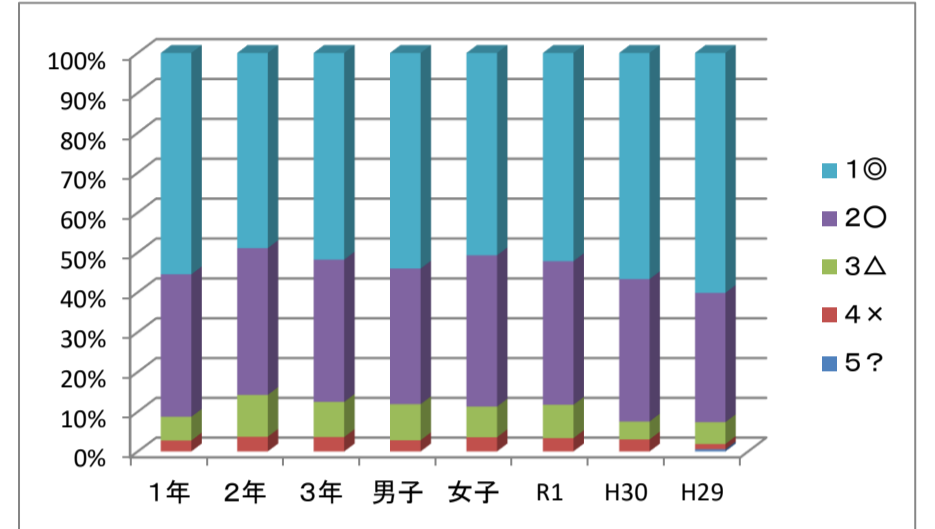
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	63%	58%	62%	58%	64%	61%	69%	67%	
2○	だいたい当てはまる	1	29%	27%	26%	28%	26%	27%	24%	24%	
3△	あまり当てはまらない	-1	6%	11%	9%	8%	9%	9%	6%	6%	
4×	当てはまらない	-2	2%	4%	4%	5%	1%	3%	1%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	
人数計			226	221	258	356	349	705	759	812	
評価度 (-2~2)			→	1.45	1.23	1.32	1.26	1.41	1.33	1.52	1.51



【保護者用】

12 お子さんは、遅刻をせず、学校生活のリズムを身につけている。

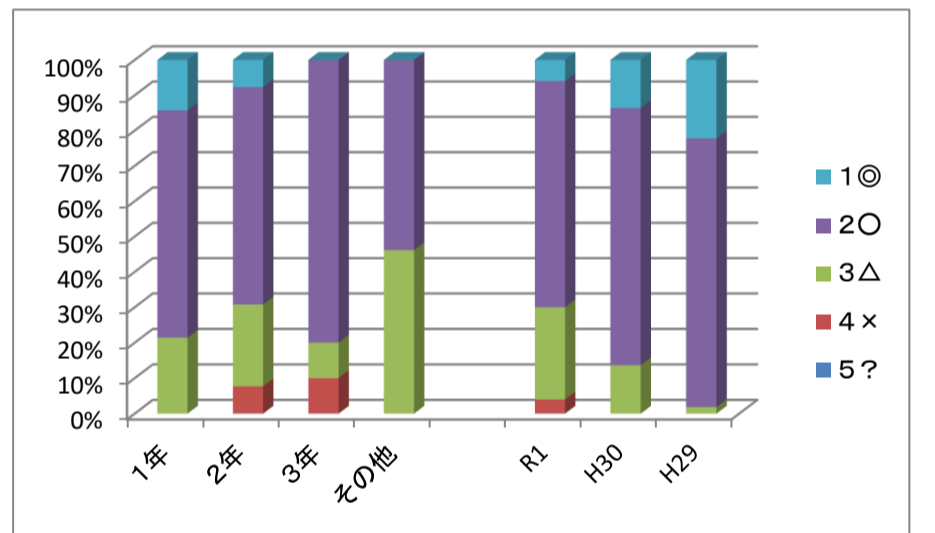
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる	2	56%	49%	52%	54%	51%	52%	57%	60%
2○	だいたい当てはまる	1	36%	37%	36%	34%	38%	36%	36%	32%
3△	あまり当てはまらない	-1	6%	11%	9%	9%	8%	8%	5%	5%
4×	当てはまらない	-2	3%	4%	4%	3%	4%	3%	3%	1%
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%
人数計			218	190	249	320	337	657	665	748
評価度 (-2~2)			→	1.35	1.17	1.23	1.28	1.25	1.39	1.45



【職員用】

12 生徒は、遅刻をせず、学校生活のリズムを身につけている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	14%	8%	0%	0%		6%	14%	22%	
2○	だいたい当てはまる	1	64%	62%	80%	54%		64%	73%	76%	
3△	あまり当てはまらない	-1	21%	23%	10%	46%		26%	14%	2%	
4×	当てはまらない	-2	0%	8%	10%	0%		4%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
人数計			14	13	10	13		50	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.71	0.38	0.50	0.08		0.42	0.86	1.19



生徒用	今年度全体特徴	生徒の88%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より評価度が低下した。
	男女間比較	女子のほうが評価度が高い。
	学年間比較	1学年の評価度が高い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の88%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	昨年度より評価度が低下した。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	1学年の評価度が高い。
職員	今年度全体特徴	職員の70%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より評価度が低下した。
	学年間比較	2学年の評価度が低い。
全体	教員の評価度が大幅に低下した。	

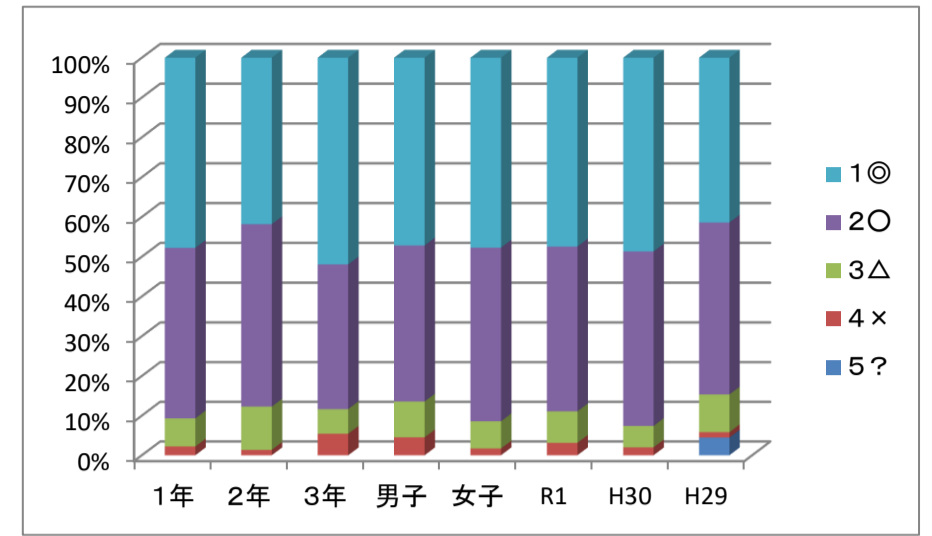
13 思いやりの心

B生徒

【生徒用】

13 自分は、思いやりや助け合いの心でクラスの友達に接している。

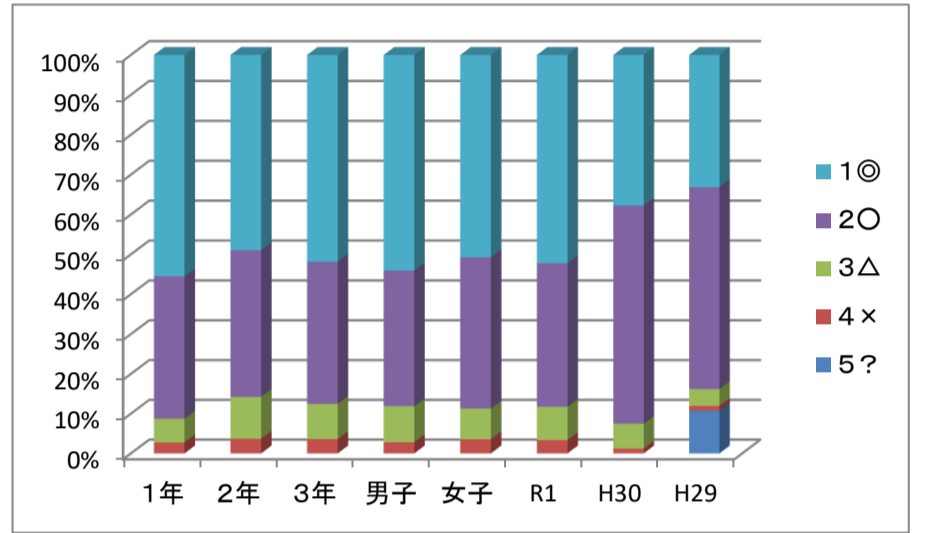
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	48%	42%	52%	47%	48%	47%	49%	41%	
2○	だいたい当てはまる	1	43%	46%	36%	39%	44%	41%	44%	43%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	11%	6%	9%	7%	8%	5%	10%	
4×	当てはまらない	-2	2%	1%	5%	5%	2%	3%	2%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	
人数計			226	220	258	354	350	704	758	809	
評価度 (-2~2)			→	1.27	1.16	1.23	1.16	1.29	1.22	1.32	1.19



【保護者用】

13 お子さんは、思いやりや助け合いの心でクラスの友達に接している。

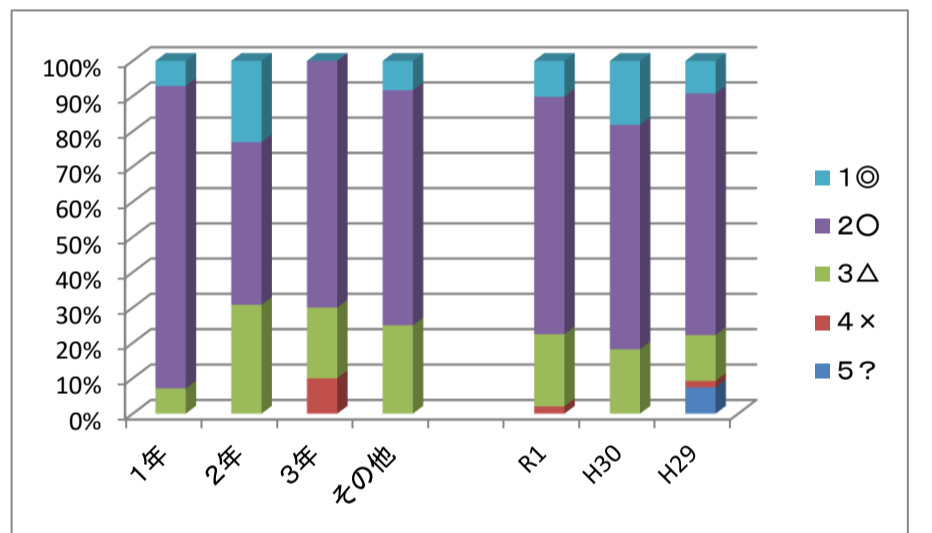
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる	2	56%	49%	52%	54%	51%	52%	38%	33%
2○	だいたい当てはまる	1	36%	37%	36%	34%	38%	36%	55%	51%
3△	あまり当てはまらない	-1	6%	11%	9%	9%	8%	8%	6%	4%
4×	当てはまらない	-2	3%	4%	4%	3%	4%	3%	1%	1%
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11%
人数計			218	190	249	320	337	657	668	754
評価度 (-2~2)			→	1.35	1.17	1.23	1.28	1.25	1.22	1.24



【職員用】

13 生徒は、思いやりや助け合いの心でクラスの友達に接している。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	7%	23%	0%	8%		10%	18%	9%	
2○	だいたい当てはまる	1	86%	46%	70%	67%		67%	64%	69%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	31%	20%	25%		20%	18%	13%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	10%	0%		2%	0%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	7%	
人数計			14	13	10	12		49	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.93	0.62	0.30	0.58		0.63	0.82	0.76



生徒用	今年度全体特徴	生徒の88%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	女子のほうが評価度が高い。
	学年間比較	2学年の評価度が低い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の88%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より評価度が高い。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	1学年の評価度がやや高い。
職員	今年度全体特徴	職員の77%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	30年度より評価度が低い。
	学年間比較	1学年の評価度が高い。
全体	学年やクラス、部活動においても友達の多様性を認め合う雰囲気育てられるとよい。	

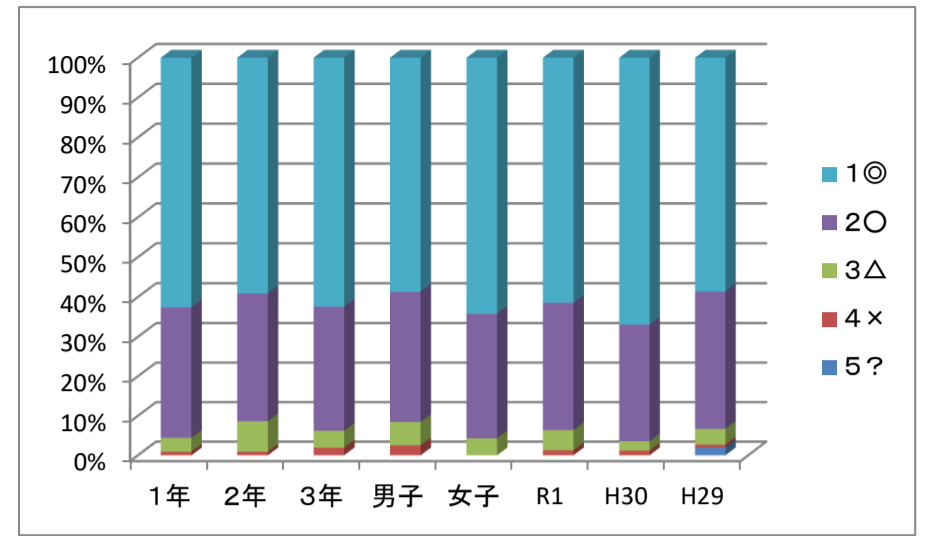
14 通学マナー

B生徒

【生徒用】

14 自分は、自転車やバスの通学マナーを守っている。

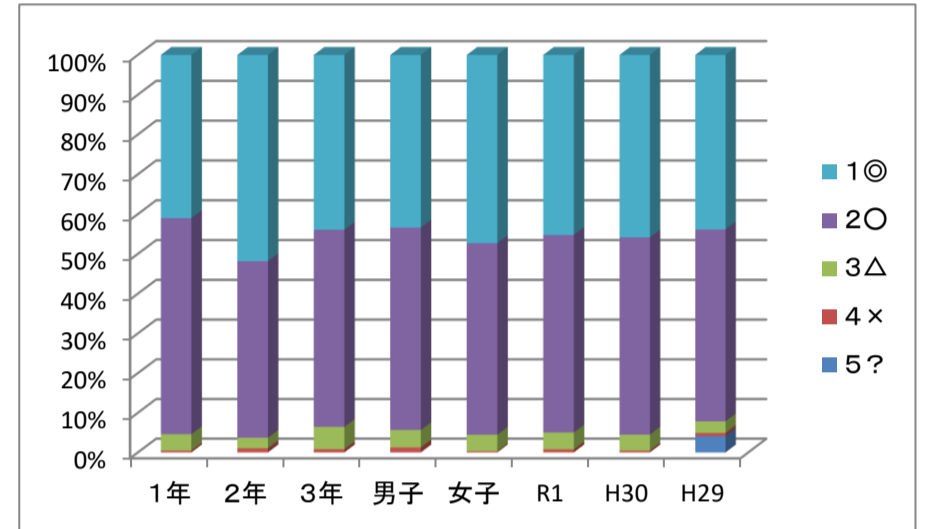
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	63%	59%	62%	59%	64%	61%	67%	59%	
2○	だいたい当てはまる	1	33%	32%	31%	33%	32%	32%	30%	35%	
3△	あまり当てはまらない	-1	4%	8%	4%	6%	4%	5%	2%	4%	
4×	当てはまらない	-2	1%	1%	2%	3%	0%	1%	1%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	
人数計			227	220	258	356	349	705	755	810	
評価度 (-2~2)			→	1.53	1.41	1.48	1.39	1.56	1.47	1.59	1.49



【保護者用】

14 お子さんは、自転車やバスの通学マナーを守っている。

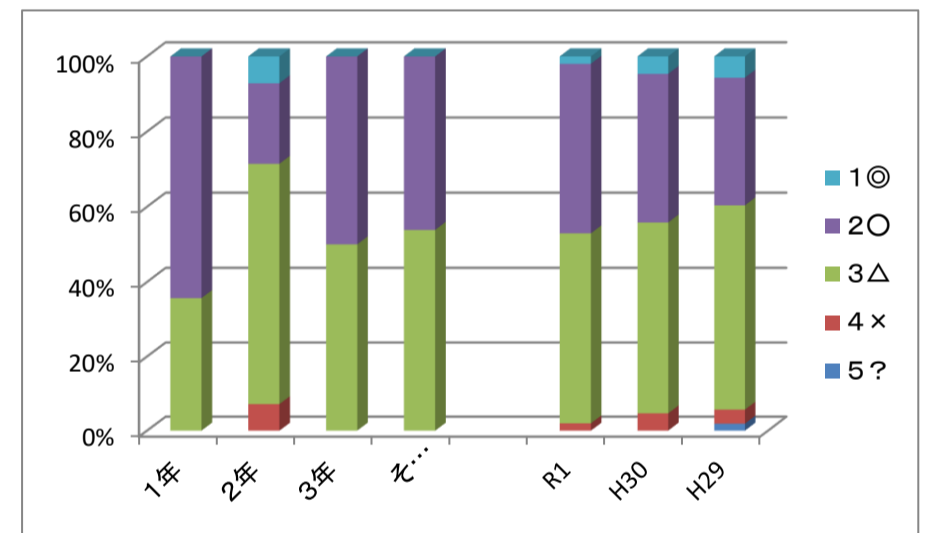
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	41%	52%	44%	43%	47%	45%	46%	44%	
2○	だいたい当てはまる	1	54%	44%	50%	51%	48%	50%	50%	48%	
3△	あまり当てはまらない	-1	4%	3%	6%	4%	4%	4%	4%	3%	
4×	当てはまらない	-2	0%	1%	1%	1%	0%	1%	0%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	
人数計			217	189	248	318	336	654	667	752	
評価度 (-2~2)			→	1.31	1.43	1.30	1.31	1.38	1.34	1.36	1.37



【職員用】

14 生徒は、自転車やバスの通学マナーを守っている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	7%	0%	0%		2%	5%	6%	
2○	だいたい当てはまる	1	64%	21%	50%	46%		45%	40%	34%	
3△	あまり当てはまらない	-1	36%	64%	50%	54%		51%	51%	55%	
4×	当てはまらない	-2	0%	7%	0%	0%		2%	5%	4%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			14	14	10	13		51	43	53	
評価度 (-2~2)			→	0.29	-0.43	0.00	-0.08		-0.06	-0.12	-0.17



生徒用	今年度全体特徴	生徒の93%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	女子のほうが評価度が高い。
	学年間比較	1学年の評価度が高い。
保護者用	今年度全体特徴	保護者の95%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	男女間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	ほぼ同じ。
職員	今年度全体特徴	職員の47%が「当てはまる」と回答した。
	年度間比較	ほぼ同じ。
	学年間比較	3学年の評価度が低い。
全体	自転車マナーに関する苦情が多い。交通マナー講習などの指導を継続して行うことが求められる。	

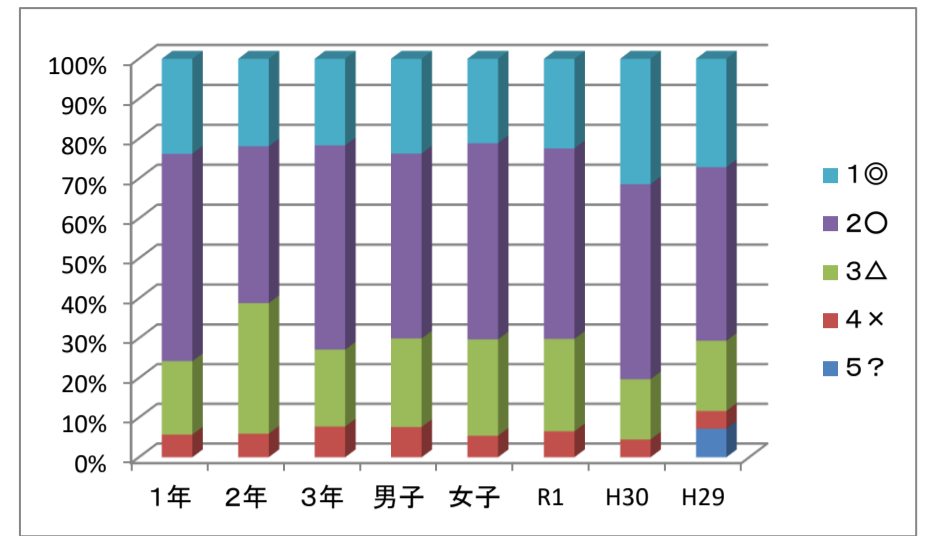
15 進路目標の明確化に向けた適切な指導

C進路

【生徒用】

15 生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

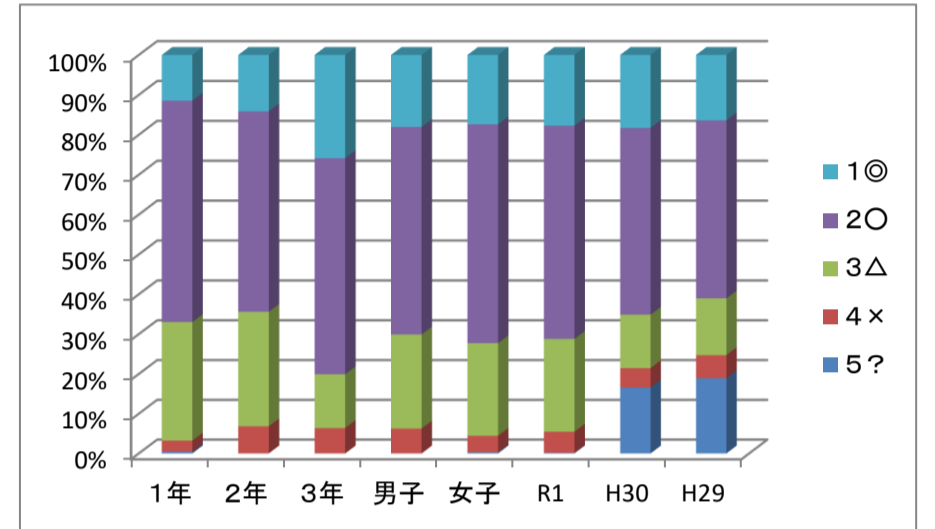
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる	2	24%	22%	22%	24%	21%	22%	31%	27%
2○	だいたい当てはまる	1	52%	39%	51%	46%	49%	48%	49%	43%
3△	あまり当てはまらない	-1	19%	33%	19%	22%	24%	23%	15%	18%
4×	当てはまらない	-2	6%	6%	8%	8%	5%	7%	4%	4%
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	7%
人数計			227	219	258	354	350	704	758	807
評価度 (-2~2)			→	0.70	0.38	0.60	0.56	0.56	0.88	0.77



【保護者用】

15 お子さんの進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

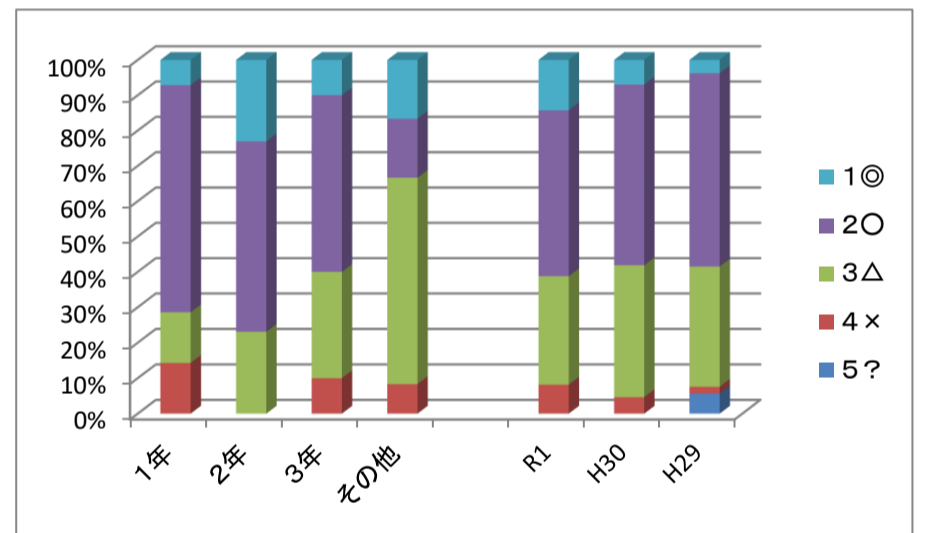
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	11%	14%	26%	18%	17%	18%	18%	16%	
2○	だいたい当てはまる	1	56%	50%	54%	52%	55%	53%	47%	45%	
3△	あまり当てはまらない	-1	30%	29%	14%	24%	23%	23%	13%	14%	
4×	当てはまらない	-2	3%	7%	6%	6%	4%	5%	5%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	17%	19%	
人数計			218	191	251	321	339	660	760	793	
評価度 (-2~2)			→	0.43	0.36	0.80	0.52	0.58	0.55	0.72	0.64



【職員用】

15 生徒の進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	7%	23%	10%	17%		14%	7%	4%	
2○	だいたい当てはまる	1	64%	54%	50%	17%		47%	51%	55%	
3△	あまり当てはまらない	-1	14%	23%	30%	58%		31%	37%	34%	
4×	当てはまらない	-2	14%	0%	10%	8%		8%	5%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	6%	
人数計			14	13	10	12		49	43	53	
評価度 (-2~2)			→	0.36	0.77	0.20	-0.25		0.29	0.19	0.26



生徒用	今年度全体特徴	約 8 割の生徒から前向きな評価が得られている。
	年度間比較	約 10 % 程前向きな評価が下がっている。
	男女間比較	大きな差はない。
	学年間比較	2 年生の前向きな評価が他学年と 10 % 程度低い。
保護者用	今年度全体特徴	約 8 割の保護者から前向きな評価が得られている。
	年度間比較	「わからぬ」と答えた保護者が減り、前向きな評価が若干増えた。
	男女間比較	大きな差はない。
	学年間比較	3 年生の前向きな評価が他学年より多い。
職員	今年度全体特徴	約 6 割の職員から前向きな評価を得ているが、生徒・保護者と比較すると差がある。
	年度間比較	「よく当てはまる」が昨年度の 2 倍の割合となっている。
	学年間比較	他学年と比較し、3 学年の前向きな評価が低い。
全体	生徒・保護者の評価と職員の評価に差があるのは例年と同様の傾向である。進路目標を明確にするための情報提供や具体的な指導方法の検討を行う必要があると考えられる。また、3 年生は進路が決定した生徒が多く、そのため 3 年保護者からの評価が高かったと考えられる。	

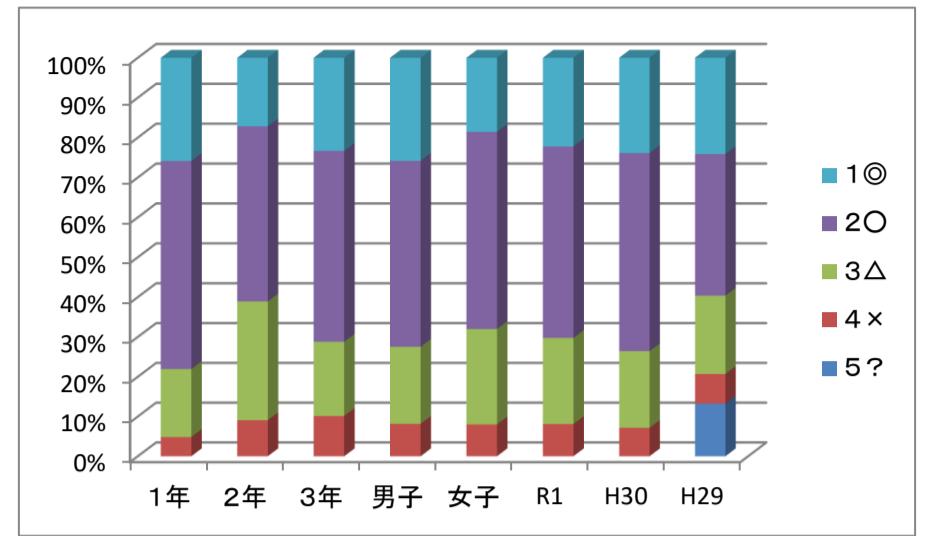
16 模試

C進路

【生徒用】

16 模擬試験は、生徒にとって大学受験に対応できる学力の養成に役立っている。

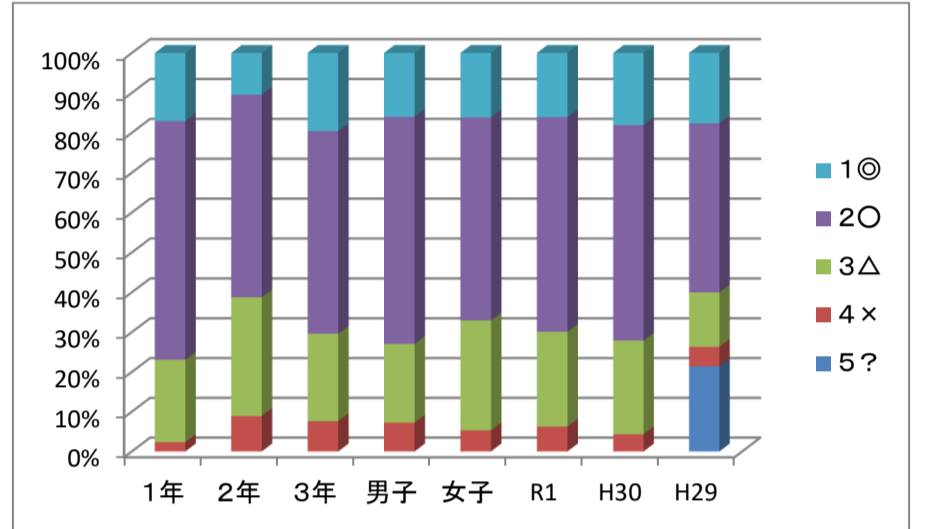
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	26%	17%	23%	26%	19%	22%	24%	24%	
2○	だいたい当てはまる	1	52%	44%	48%	47%	49%	48%	50%	36%	
3△	あまり当てはまらない	-1	17%	30%	19%	19%	24%	22%	19%	20%	
4×	当てはまらない	-2	5%	9%	10%	8%	8%	8%	7%	7%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	13%	
人数計			228	221	257	356	350	706	757	808	
評価度 (-2~2)			→	0.77	0.30	0.56	0.63	0.47	0.55	0.64	0.57



【保護者用】

16 模擬試験は、生徒にとって大学受験に対応できる学力の養成に役立っている。

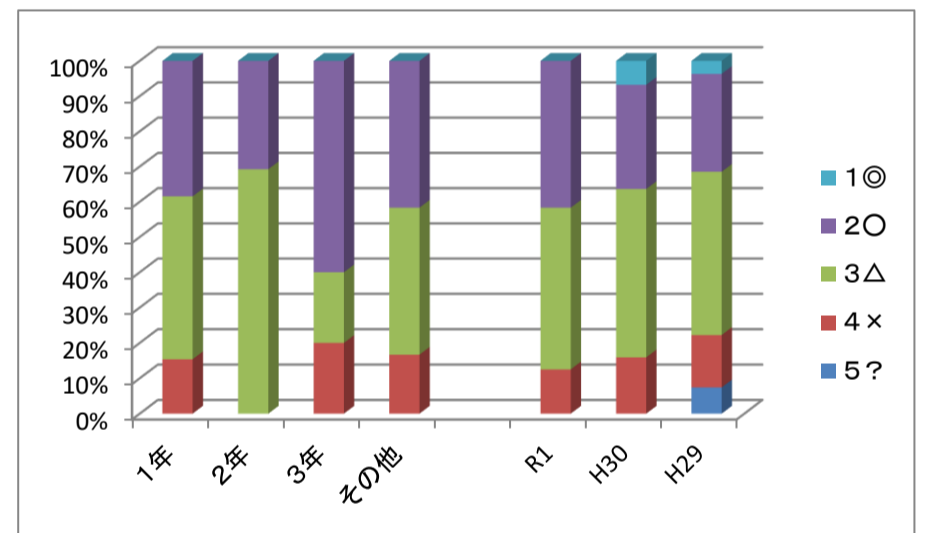
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	17%	10%	20%	16%	16%	16%	18%	18%	
2○	だいたい当てはまる	1	60%	51%	51%	57%	51%	54%	54%	42%	
3△	あまり当てはまらない	-1	21%	30%	22%	20%	28%	24%	24%	14%	
4×	当てはまらない	-2	2%	9%	8%	7%	5%	6%	4%	5%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	21%	
人数計			217	191	250	318	340	658	674	753	
評価度 (-2~2)			→	0.69	0.24	0.53	0.55	0.45	0.50	0.58	0.69



【職員用】

16 模擬試験は、生徒にとって大学受験に対応できる学力の養成に役立っている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	0%	0%	0%		0%	7%	4%	
2○	だいたい当てはまる	1	38%	31%	60%	42%		42%	30%	28%	
3△	あまり当てはまらない	-1	46%	69%	20%	42%		46%	48%	46%	
4×	当てはまらない	-2	15%	0%	20%	17%		13%	16%	15%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	7%	
人数計			13	13	10	12		48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	-0.38	-0.38	0.00	-0.33		-0.29	-0.36	-0.44



生徒用	今年度全体特徴	約 7 割の生徒が前向きな評価をしている。
	年度間比較	前向きな評価が増えた昨年度と同様の傾向である。
	男女間比較	大きな差はない。
	学年間比較	2 年生の前向きな評価が他学年と比較し、10 % 程度低い。
保護者用	今年度全体特徴	約 7 割の保護者が前向きな評価をしている。
	年度間比較	大きな差はない。
	男女間比較	大きな差はない。
	学年間比較	2 年生の前向きな評価が他学年と比較し、10 % 程度低い。
職員	今年度全体特徴	「よく当てはまる」が 0 % となってしまった。
	年度間比較	「よく当てはまる」が 0 % となっているが、前向きな評価の割合は昨年度と大きく変わらない。
	学年間比較	前向きな評価が 1, 2 年生と 3 年生で大きな差がある。
全体	生徒・保護者は 1 年目と 3 年目における模試の重要性が高いと感じているようである。今後、2 年生で中だるみとならないような指導を行っていくことが必要となる。また、職員の評価が低いことを踏まえ、生徒に模試の事前学習、復習に取り組みさせることで学力向上につなげていくことが今後必要であると考えられる。	

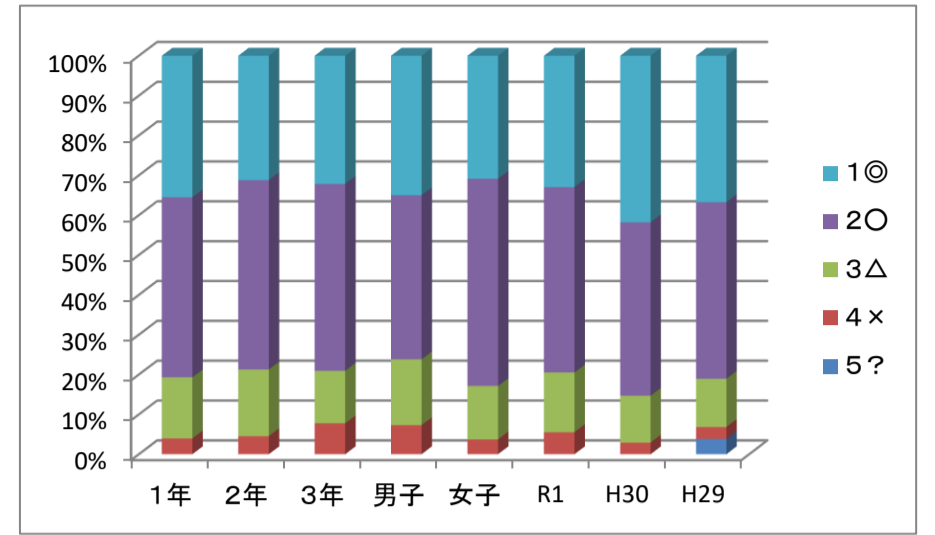
17 災害・非常時の避難方法や連絡方法

F総務

【生徒用】

17 生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。

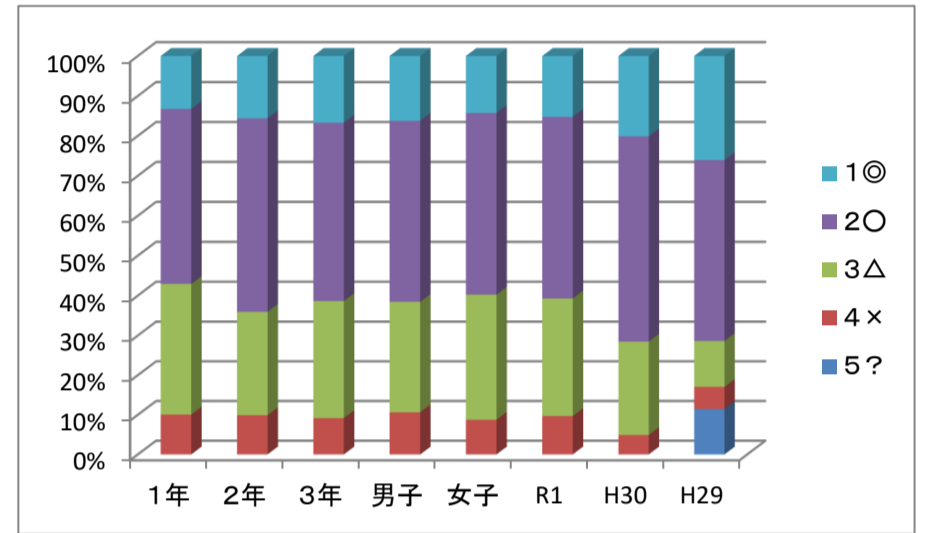
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	36%	31%	32%	35%	31%	33%	42%	37%	
2○	だいたい当てはまる	1	45%	48%	47%	41%	52%	47%	44%	44%	
3△	あまり当てはまらない	-1	15%	17%	13%	17%	13%	15%	12%	12%	
4×	当てはまらない	-2	4%	5%	8%	7%	4%	6%	3%	3%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	
人数計			228	221	258	357	350	707	756	808	
評価度 (-2~2)			→	0.93	0.84	0.83	0.80	0.93	0.86	1.10	1.04



【保護者用】

17 保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。

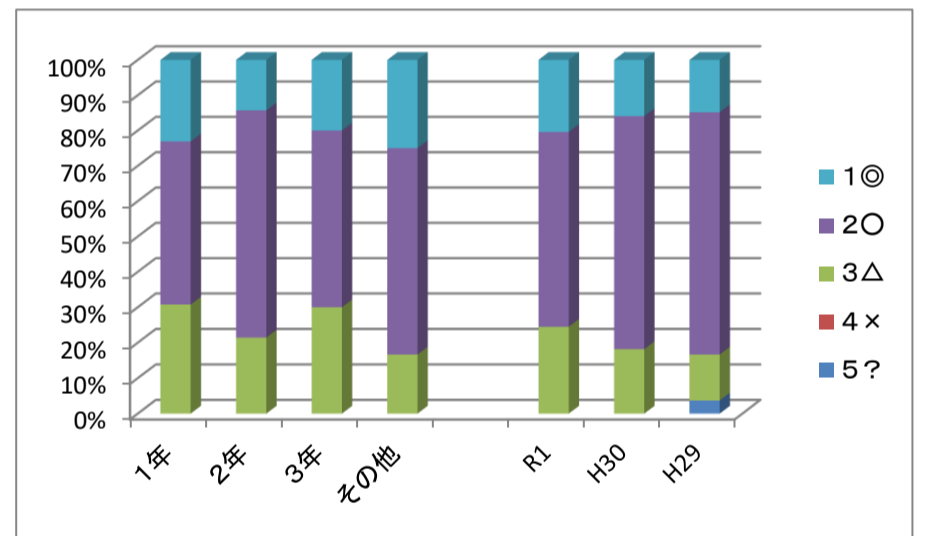
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	13%	16%	17%	16%	14%	15%	20%	26%	
2○	だいたい当てはまる	1	44%	48%	45%	45%	45%	45%	51%	45%	
3△	あまり当てはまらない	-1	33%	26%	29%	28%	31%	30%	24%	12%	
4×	当てはまらない	-2	10%	10%	9%	11%	9%	10%	5%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11%	
人数計			219	192	251	320	343	662	675	752	
評価度 (-2~2)			→	0.17	0.34	0.30	0.29	0.25	0.27	0.58	0.84



【職員用】

17 生徒・保護者に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	23%	14%	20%	25%		20%	16%	15%	
2○	だいたい当てはまる	1	46%	64%	50%	58%		55%	66%	69%	
3△	あまり当てはまらない	-1	31%	21%	30%	17%		24%	18%	13%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	4%	
人数計			13	14	10	12		49	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.62	0.71	0.60	0.92		0.71	0.80	0.88



生徒用	今年度全体特徴	80%の生徒が「避難方法や連絡方法は伝えられている」と認識している。
	年度間比較	昨年度よりも1・2を回答している生徒は減少している。(81%→86%→81%)
	男女間比較	大差はない。
	学年間比較	大差はない。
保護者用	今年度全体特徴	60%の保護者が「避難方法や連絡方法は伝えられている」と認識している。
	年度間比較	昨年度よりも1・2を回答している保護者は減少している。(81%→71%→60%)
	男女間比較	大差はない。
	学年間比較	1学年の認識が若干低い。(1年57%、2年64%、3年62%)
職員	今年度全体特徴	70%の教職員が「避難方法や連絡方法は伝えられている」と認識している。
	年度間比較	昨年度よりも1・2を回答している保護者は減少している。(84%→82%→75%)
	学年間比較	大差はない。
全体	今年度も年2回の防災避難訓練において、毎回出火場所の変更により避難経路を考える等、防災意識の向上を図ったが、さらにいろいろなケースに対応した避難方法や連絡方法、人員確認の方法等を考え、教職員、生徒、保護者共に共通認識を持てるよう工夫していきたい。	

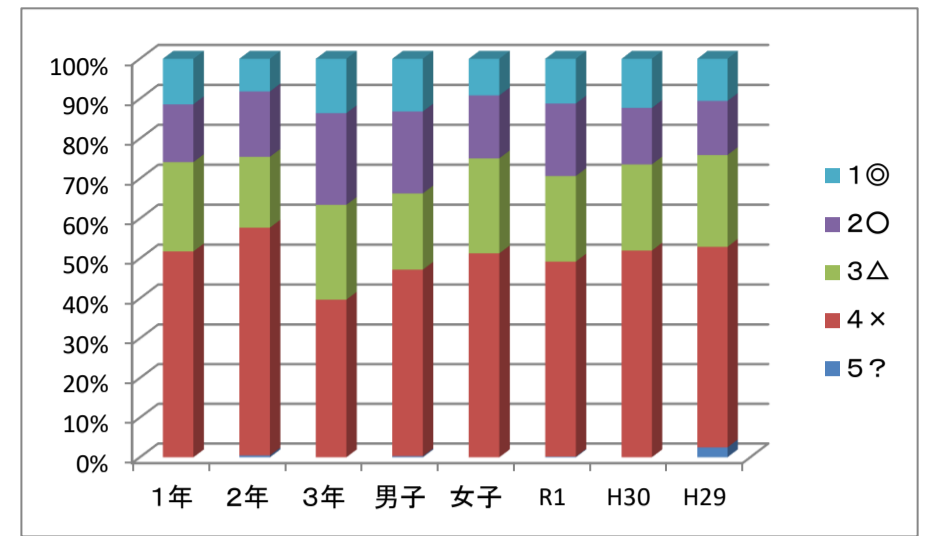
18 図書館

F総務

【生徒用】

18 自分は図書館で本を借りたり、読書や学習に利用したりしている。

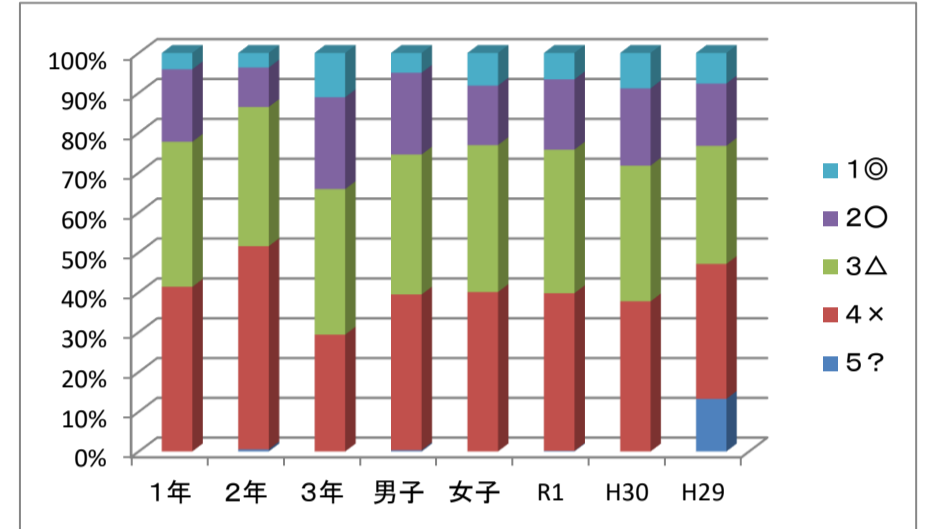
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	11%	8%	14%	13%	9%	11%	12%	11%	
2○	だいたい当てはまる	1	14%	16%	23%	21%	16%	18%	14%	14%	
3△	あまり当てはまらない	-1	22%	18%	24%	19%	24%	21%	22%	23%	
4×	当てはまらない	-2	52%	57%	40%	47%	51%	49%	52%	50%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	
人数計			228	220	257	356	349	705	756	805	
評価度 (-2~2)			→	-0.89	-1.00	-0.53	-0.66	-0.92	-0.79	-0.87	-0.91



【保護者用】

18 お子さんは、図書館で本を借りたり、読書や学習に利用したりしている。

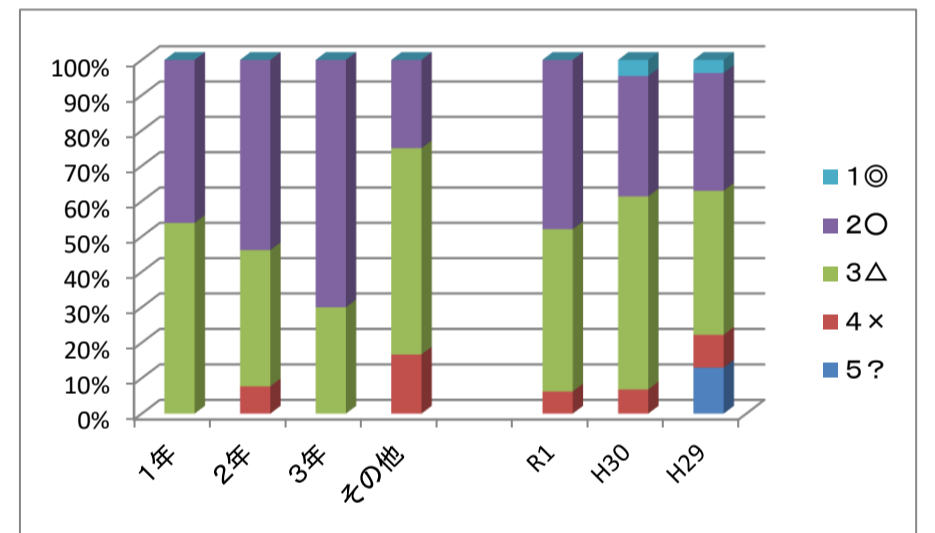
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	4%	4%	11%	5%	8%	7%	9%	8%	
2○	だいたい当てはまる	1	18%	10%	23%	20%	15%	18%	19%	16%	
3△	あまり当てはまらない	-1	36%	35%	37%	35%	37%	36%	34%	30%	
4×	当てはまらない	-2	41%	51%	29%	39%	40%	40%	38%	34%	
5?	わからない	なし	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	13%	
人数計			220	192	252	322	342	664	676	756	
評価度 (-2~2)			→	-0.93	-1.20	-0.50	-0.83	-0.86	-0.84	-0.72	-0.77



【職員用】

18 生徒は、図書館で本を借りたり、読書や学習に利用したりしている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)				R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他				
1◎	よく当てはまる	2	0%	0%	0%	0%	0%	5%	4%	
2○	だいたい当てはまる	1	46%	54%	70%	25%	48%	34%	33%	
3△	あまり当てはまらない	-1	54%	38%	30%	58%	46%	55%	41%	
4×	当てはまらない	-2	0%	8%	0%	17%	6%	7%	9%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	13%	
人数計			13	13	10	12	48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	-0.08	0.00	0.40	-0.67	-0.10	-0.25	-0.21



生徒用	今年度全体特徴	29%の生徒が図書館を利用している。
	年度間比較	25%→26%→29%と増えている。
	男女間比較	女子(26%)より男子(34%)の方で利用している生徒が多い。
	学年間比較	3年生の利用が多い(1年25%、2年24%、3年37%)
保護者用	今年度全体特徴	25%の保護者が生徒は利用していると認識している。
	年度間比較	あまり大差はない。
	男女間比較	あまり大差はない。
	学年間比較	3年生の利用が多いと認識している。(1年22%、2年14%、3年34%)
職員	今年度全体特徴	48%の職員が生徒は図書館を利用していると認識している。
	年度間比較	37%→39%→48%と1・2生徒が利用していると回答している職員が増えている。
	学年間比較	学年が上がるにつれて職員は生徒が利用していると認識している。(1年46%、2年54%、3年70%)
全体	図書館利用率はここ数年まだ低い状況で推移しているが、昨年度より入館者は12%(5597名→6301名)、貸出数は28%(1391冊→1788冊)増えている。一人あたりの貸出数2.4冊は県96校中49番目である。今年度も朝読書は定着していると思われる。また、図書館では新着図書の図書館前掲示や紹介、授業等で利用できる生徒用PCの導入、朝日新聞記事データベースの導入を今年度しており、今後授業での利用も増えてくるとと思われる。さらに多くの生徒に足を運ばせる取り組みをしていきたい。	

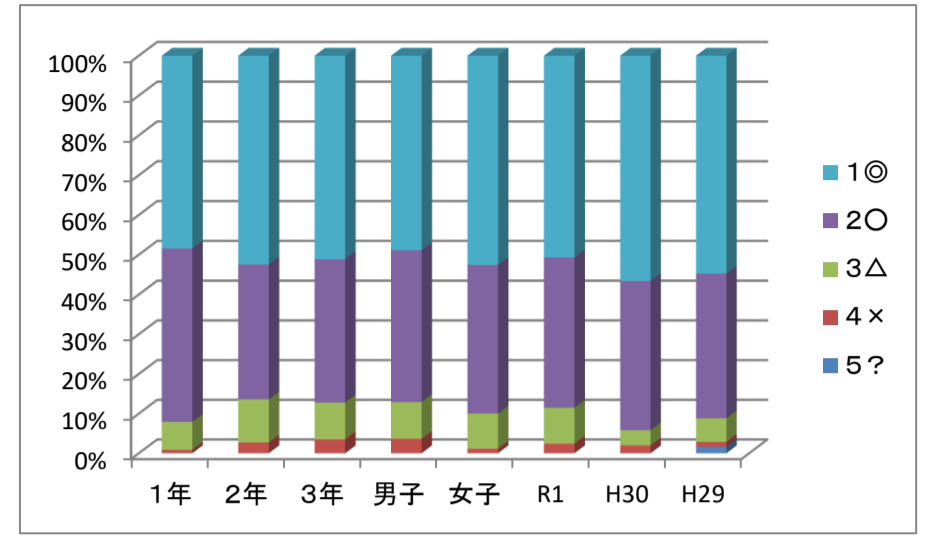
19 清掃活動等

D保厚

【生徒用】

19 清掃活動など、学校における自分の役割分担をきちんとこなしている。

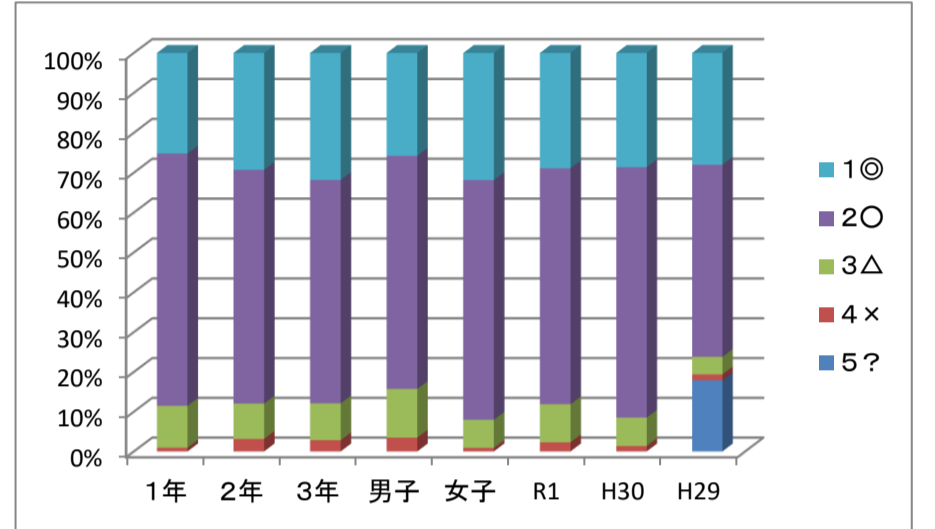
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	48%	52%	51%	49%	53%	51%	57%	55%	
2○	だいたい当てはまる	1	44%	34%	36%	38%	37%	38%	38%	36%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	11%	9%	9%	9%	9%	4%	6%	
4×	当てはまらない	-2	1%	3%	3%	4%	1%	2%	2%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	
人数計			227	221	258	356	350	706	756	805	
評価度 (-2~2)			→	1.32	1.23	1.22	1.19	1.31	1.25	1.43	1.40



【保護者用】

19 お子さんは、清掃活動など、学校における自分の役割分担をきちんとこなしている。

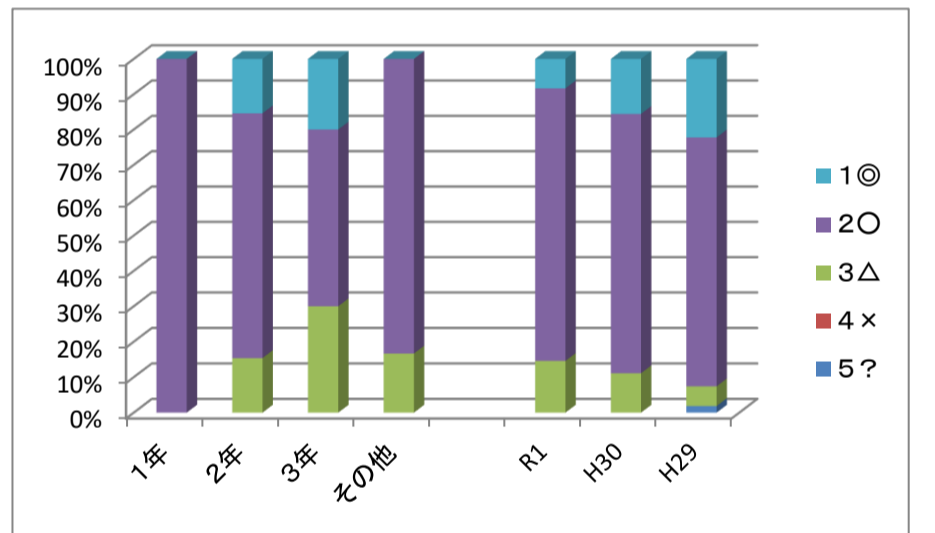
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	25%	29%	32%	26%	32%	29%	29%	28%	
2○	だいたい当てはまる	1	63%	59%	56%	58%	60%	59%	63%	48%	
3△	あまり当てはまらない	-1	11%	9%	9%	12%	7%	10%	7%	4%	
4×	当てはまらない	-2	1%	3%	3%	3%	1%	2%	1%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	18%	
人数計			218	191	248	318	339	657	670	749	
評価度 (-2~2)			→	1.01	1.02	1.05	0.91	1.15	1.03	1.10	1.18



【職員用】

19 生徒は、清掃活動など、学校における自分の役割分担をきちんとこなしている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	15%	20%	0%		8%	16%	22%	
2○	だいたい当てはまる	1	100%	69%	50%	83%		77%	73%	70%	
3△	あまり当てはまらない	-1	0%	15%	30%	17%		15%	11%	6%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			13	13	10	12		48	45	54	
評価度 (-2~2)			→	1.00	0.85	0.60	0.67		0.79	0.93	1.11



生徒用	今年度全体特徴	1.25と高い評価を得ている。
	年度間比較	下降している。
	男女間比較	女子がやや高い。
	学年間比較	1年が特に高く、清掃によく取り組んでいると思われる。
保護者用	今年度全体特徴	1.03と高い評価を得ている。
	年度間比較	ほぼ横ばいである。
	男女間比較	女子が高い。
	学年間比較	ほぼ横ばいである。
職員	今年度全体特徴	0.79と一定の評価を得ている。
	年度間比較	下降している。
	学年間比較	1年が高い。
全体	全体的に高い評価である。特に1年生は先生方も清掃指導をしっかり行い、生徒も環境美化に対する意識が高くなっている。	

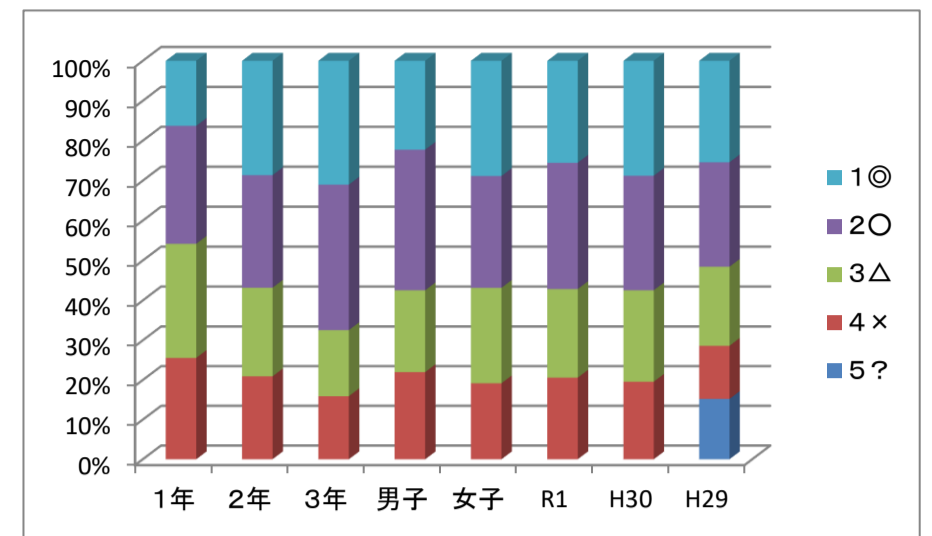
20 スクールカウンセリング

D保厚

【生徒用】

20 スクールカウンセリングの制度を知っている。

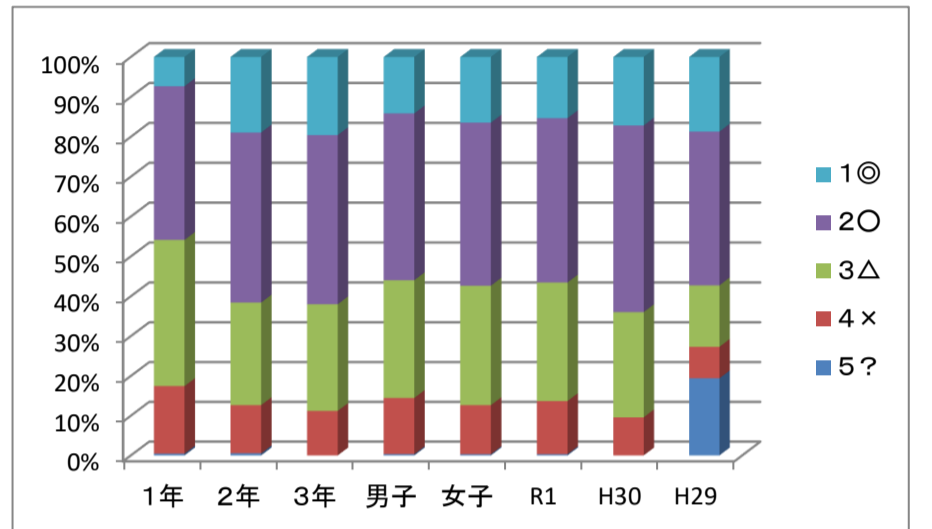
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	16%	29%	31%	22%	29%	26%	29%	25%	
2○	だいたい当てはまる	1	30%	28%	36%	35%	28%	32%	29%	26%	
3△	あまり当てはまらない	-1	29%	22%	17%	21%	24%	22%	23%	20%	
4×	当てはまらない	-2	26%	21%	16%	22%	19%	21%	20%	13%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	15%	
人数計			227	220	258	355	350	705	757	822	
評価度 (-2~2)			→	-0.18	0.21	0.50	0.15	0.23	0.19	0.24	0.36



【保護者用】

20 スクールカウンセリングの制度が保護者に伝えられている。

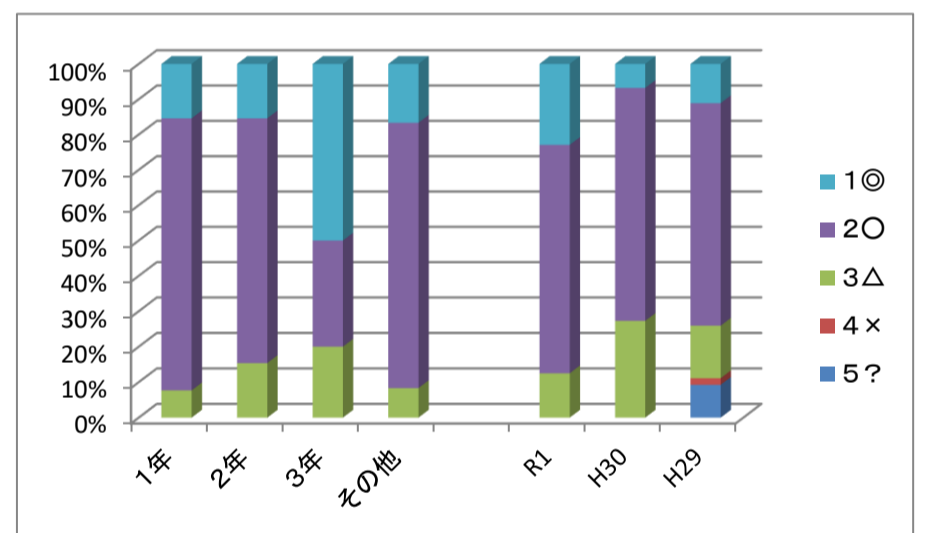
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	7%	19%	20%	14%	16%	15%	17%	19%	
2○	だいたい当てはまる	1	39%	43%	42%	42%	41%	41%	47%	39%	
3△	あまり当てはまらない	-1	37%	26%	27%	30%	30%	30%	26%	15%	
4×	当てはまらない	-2	17%	12%	11%	14%	12%	13%	10%	8%	
5?	わからない	なし	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	19%	
人数計			218	190	250	318	340	658	669	758	
評価度 (-2~2)			→	-0.18	0.31	0.32	0.12	0.19	0.15	0.36	0.55



【職員用】

20 生徒・保護者に、スクールカウンセリングの制度は浸透している。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	15%	15%	50%	17%		23%	7%	11%	
2○	だいたい当てはまる	1	77%	69%	30%	75%		65%	66%	63%	
3△	あまり当てはまらない	-1	8%	15%	20%	8%		13%	27%	15%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	9%	
人数計			13	13	10	12		48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	1.00	0.85	1.10	1.00		0.98	0.52	0.73



生徒用	今年度全体特徴	0.19と一定の評価を得ている。
	年度間比較	下降している。
	男女間比較	女子が高い。
	学年間比較	学年間ではばらつきがある。3年が高い。
保護者用	今年度全体特徴	0.15と一定の評価を得ている。
	年度間比較	下降している。
	男女間比較	ほぼ横ばいである。
	学年間比較	1年が低い。
職員	今年度全体特徴	0.98と一定の評価を得ている。
	年度間比較	上昇した。
	学年間比較	2年がやや低い。
全体	生徒には新しいSCを全体の前で紹介するなど、カウンセラーの親しみやすさをアピールしたがあまり効果はなかった。生徒はSCを利用することは特別なことで、まだまだ抵抗があるのかもしれない。職員の評価は高く例年より多くの先生方に利用していただいている。	

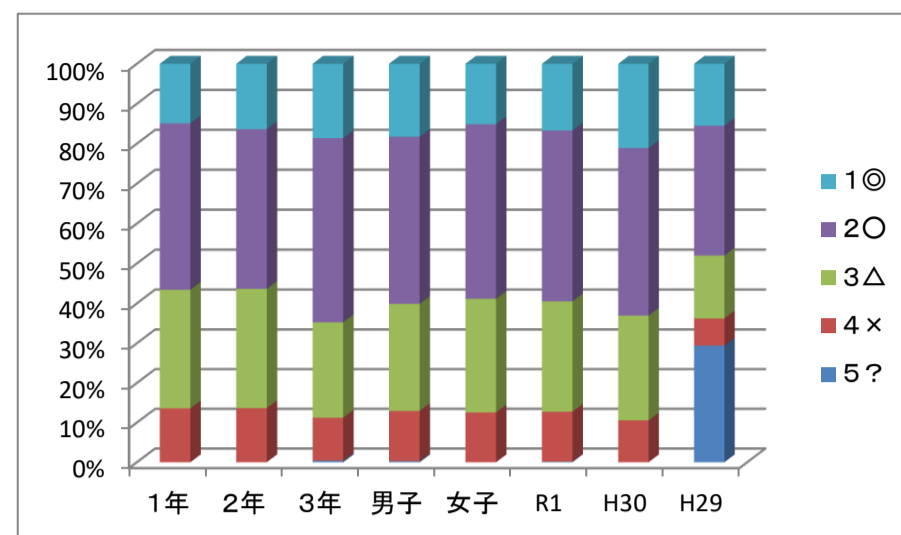
21 教育相談の体制

D保厚

【生徒用】

21 生徒にとって、教員やカウンセラーが必要なときに相談に応じてくれる体制ができている。

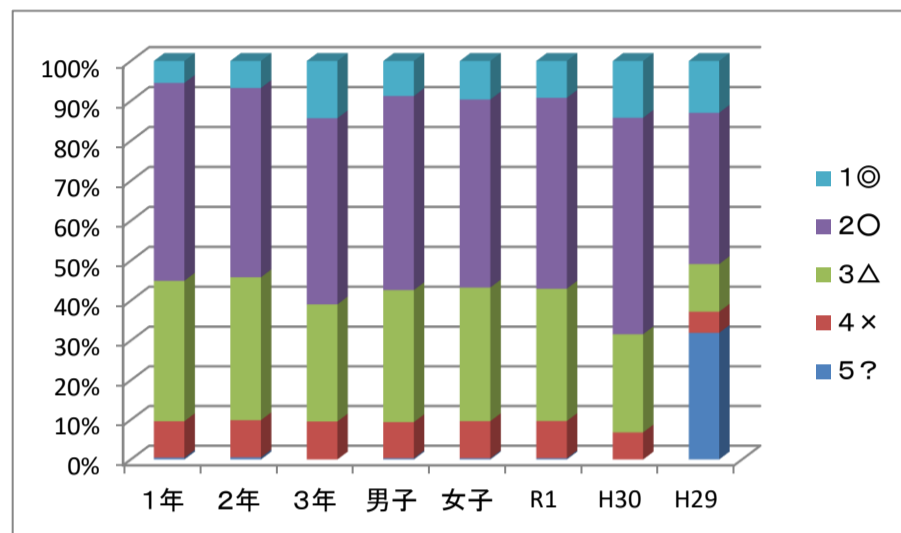
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	15%	16%	19%	18%	15%	17%	21%	16%	
2○	だいたい当てはまる	1	42%	40%	46%	42%	44%	43%	42%	33%	
3△	あまり当てはまらない	-1	30%	30%	24%	27%	29%	28%	26%	16%	
4×	当てはまらない	-2	14%	14%	11%	13%	13%	13%	11%	7%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	29%	
人数計			228	220	258	356	350	706	758	806	
評価度 (-2~2)			→	0.14	0.15	0.38	0.26	0.20	0.23	0.37	0.48



【保護者用】

21 生徒に対して、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。

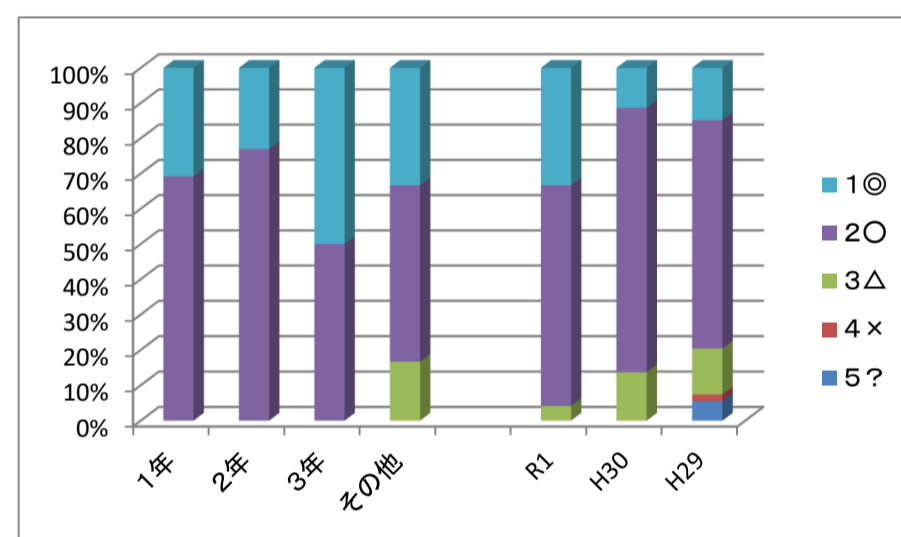
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	6%	7%	14%	9%	10%	9%	14%	13%	
2○	だいたい当てはまる	1	50%	47%	47%	49%	47%	48%	54%	38%	
3△	あまり当てはまらない	-1	35%	36%	29%	33%	34%	33%	25%	12%	
4×	当てはまらない	-2	9%	9%	10%	9%	9%	9%	7%	5%	
5?	わからない	なし	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	32%	
人数計			218	192	251	319	342	661	675	755	
評価度 (-2~2)			→	0.07	0.06	0.27	0.15	0.14	0.14	0.44	0.61



【職員用】

21 生徒に対して、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	31%	23%	50%	33%		33%	11%	15%	
2○	だいたい当てはまる	1	69%	77%	50%	50%		63%	75%	65%	
3△	あまり当てはまらない	-1	0%	0%	0%	17%		4%	14%	13%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	6%	
人数計			13	13	10	12		48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	1.31	1.23	1.50	1.00		1.25	0.84	0.82



生徒用	今年度全体特徴	0.23と一定の評価を得ている。
	年度間比較	下降している。
	男女間比較	ほぼ横ばいである。
	学年間比較	0.38と3年が高い。
保護者用	今年度全体特徴	0.14と一定の評価を得ている。
	年度間比較	下降している。
	男女間比較	ほぼ横ばいである。
	学年間比較	1・2年からの評価が低い。
職員	今年度全体特徴	1.25と高い評価を得ている。
	年度間比較	かなり上昇した。
	学年間比較	1.50と3年が高い。
全体	生徒や保護者からの評価が低く、先生方の評価は高い。SCだけでなく先生方も親身になって生徒や保護者の声に耳を傾ける機会を設けていると思われる。しかしながら温度差がある。	

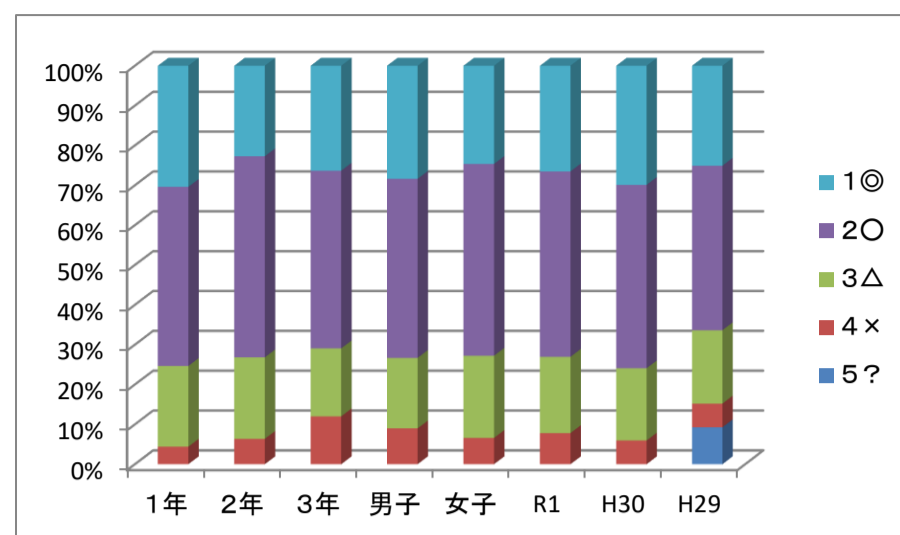
22 健康診断

D保厚

【生徒用】

22 健康診断等の結果は、自分の健康管理に活かされている。

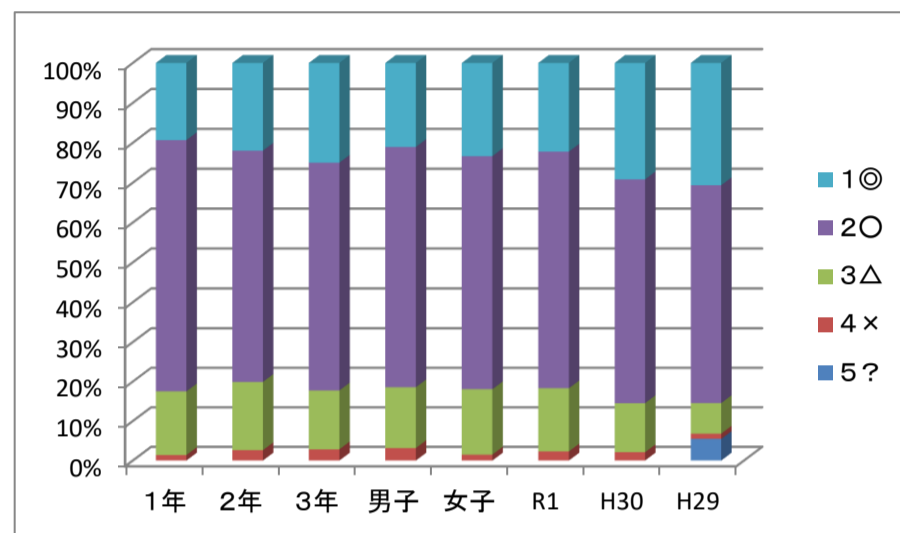
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	30%	23%	26%	28%	25%	27%	30%	25%	
2○	だいたい当てはまる	1	45%	50%	45%	45%	48%	47%	46%	41%	
3△	あまり当てはまらない	-1	20%	20%	17%	18%	21%	19%	18%	18%	
4×	当てはまらない	-2	4%	6%	12%	9%	7%	8%	6%	6%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	9%	
人数計			227	220	258	356	349	705	756	809	
評価度 (-2~2)			→	0.77	0.63	0.56	0.66	0.64	0.65	0.76	0.67



【保護者用】

22 健康診断等の結果は、お子さんの健康管理に活かされている。

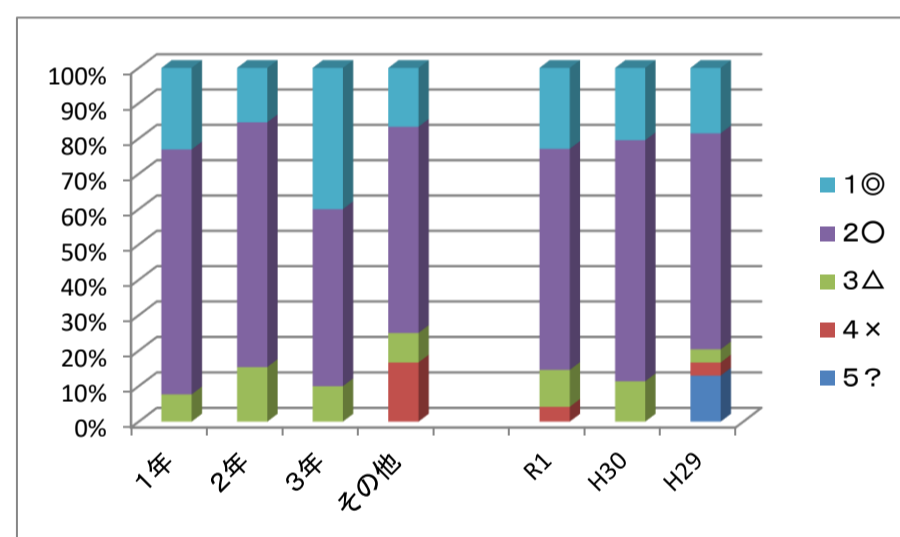
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	19%	22%	25%	21%	23%	22%	29%	31%	
2○	だいたい当てはまる	1	63%	58%	57%	60%	59%	59%	56%	55%	
3△	あまり当てはまらない	-1	16%	17%	15%	15%	17%	16%	12%	8%	
4×	当てはまらない	-2	1%	3%	3%	3%	1%	2%	2%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	
人数計			217	191	248	318	338	656	668	750	
評価度 (-2~2)			→	0.83	0.80	0.87	0.81	0.86	0.83	0.98	1.12



【職員用】

22 健康診断等の結果は、生徒の健康管理に活かされている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	23%	15%	40%	17%		23%	20%	19%	
2○	だいたい当てはまる	1	69%	69%	50%	58%		63%	68%	61%	
3△	あまり当てはまらない	-1	8%	15%	10%	8%		10%	11%	4%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	17%		4%	0%	4%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	13%	
人数計			13	13	10	12		48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	1.08	0.85	1.20	0.50		0.90	0.98	1.00



生徒用	今年度全体特徴	0.65と一定の評価を得ている。
	年度間比較	ほぼ横ばいである。
	男女間比較	男女間の差はない。
	学年間比較	0.77と1年が高い。
保護者用	今年度全体特徴	0.83と一定の評価を得ている。
	年度間比較	やや下降している。
	男女間比較	ほぼ横ばいである。
	学年間比較	ほぼ横ばいである。
職員	今年度全体特徴	0.90と一定の評価を得ている。
	年度間比較	ほぼ横ばいである。
	学年間比較	1.20と3年が高い。
全体	一定の評価を得ているので、今後も健康診断の結果が生徒の健康管理に活かせるように工夫しながら取り組んでいきたい。	

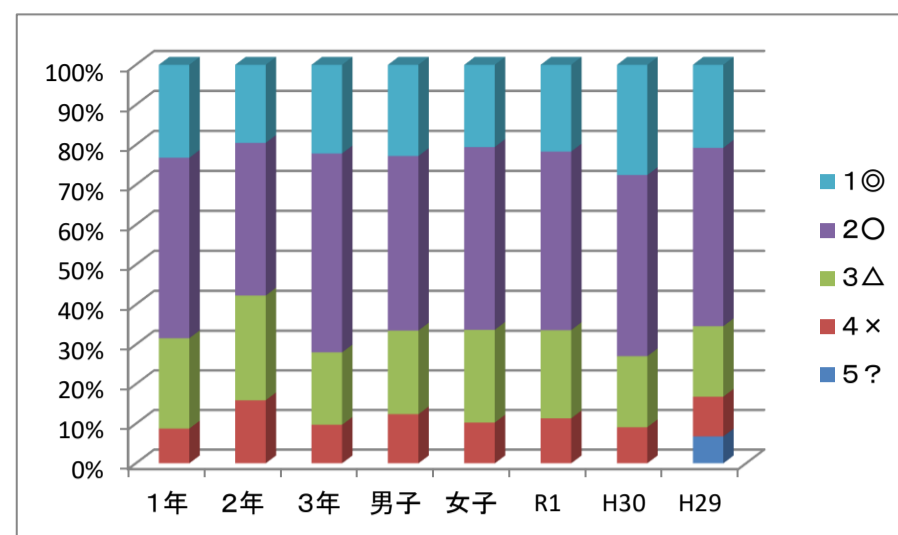
23 環境整備

D保厚

【生徒用】

23 校地内の環境整備・緑化等がなされており、学習環境が整っている。

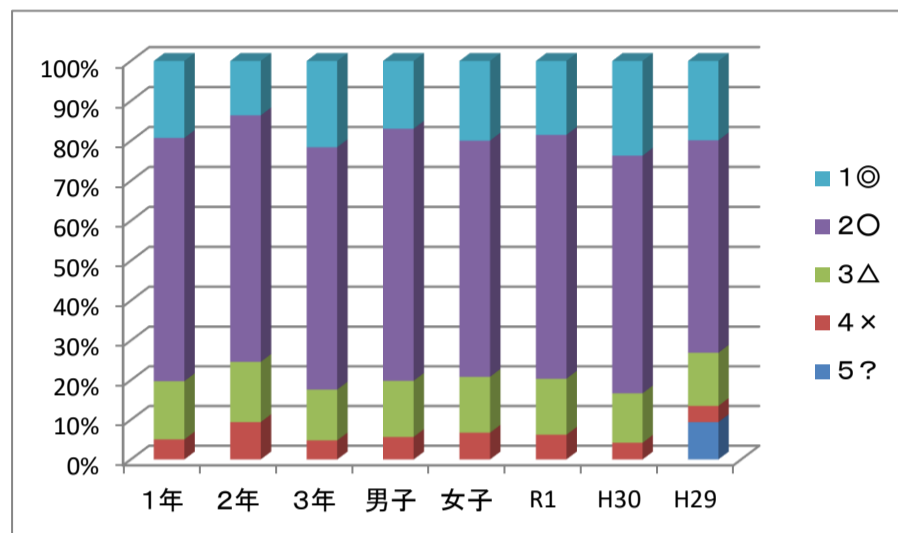
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる	2	23%	20%	22%	23%	21%	22%	28%	21%
2○	だいたい当てはまる	1	45%	38%	50%	44%	46%	45%	45%	45%
3△	あまり当てはまらない	-1	23%	26%	18%	21%	23%	22%	18%	18%
4×	当てはまらない	-2	9%	16%	10%	12%	10%	11%	9%	10%
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	7%
人数計			228	220	257	355	350	705	758	809
評価度 (-2~2)			→	0.51	0.19	0.56	0.43	0.43	0.64	0.52



【保護者用】

23 校地内の環境整備・緑化等がなされており、学習環境が整っている。

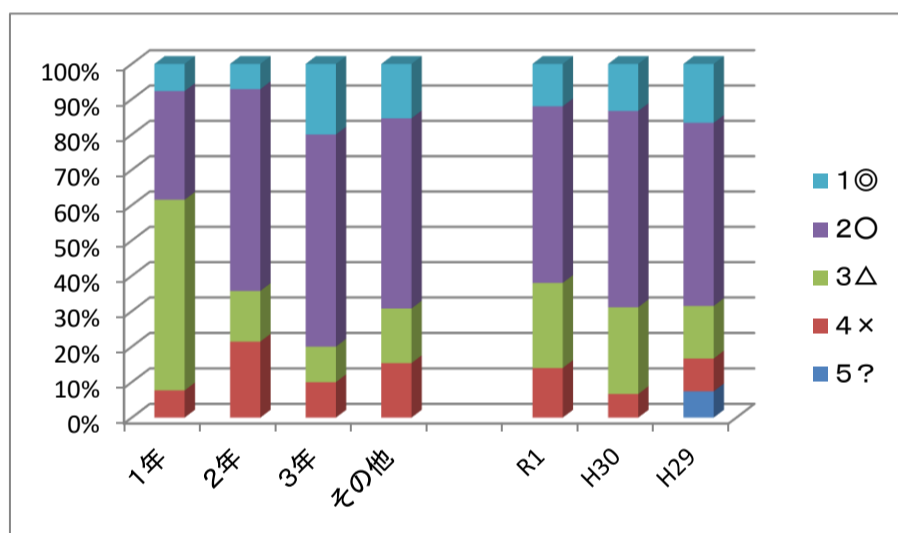
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる	2	19%	14%	22%	17%	20%	19%	24%	20%
2○	だいたい当てはまる	1	61%	62%	61%	63%	59%	61%	60%	53%
3△	あまり当てはまらない	-1	15%	15%	13%	14%	14%	14%	12%	13%
4×	当てはまらない	-2	5%	9%	5%	6%	7%	6%	4%	4%
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	9%
人数計			218	191	250	318	341	659	666	755
評価度 (-2~2)			→	0.75	0.55	0.82	0.72	0.72	0.86	0.79



【職員用】

23 校地内の環境整備・緑化等がなされており、学習環境が整っている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	8%	7%	20%	15%		12%	13%	17%	
2○	だいたい当てはまる	1	31%	57%	60%	54%		50%	56%	52%	
3△	あまり当てはまらない	-1	54%	14%	10%	15%		24%	24%	15%	
4×	当てはまらない	-2	8%	21%	10%	15%		14%	7%	9%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	7%	
人数計			13	14	10	13		50	45	54	
評価度 (-2~2)			→	-0.23	0.14	0.70	0.38		0.22	0.44	0.56



生徒用	今年度全体特徴	0.19と2年の評価が低い。
	年度間比較	下降した。
	男女間比較	男女間の差はない。
	学年間比較	2年が低い。
保護者用	今年度全体特徴	0.72と一定の評価を得ている。
	年度間比較	やや下降した。
	男女間比較	男女間の差は無い。
	学年間比較	2年が低い。
職員	今年度全体特徴	0.22と一定の評価を得ている。
	年度間比較	徐々に下降している。
	学年間比較	1年がかなり低い。
全体	生徒の委員会活動にも限界があるので、LHR活動やボランティア部などにも協力をいただき、校内の美化に努めていきたい。	

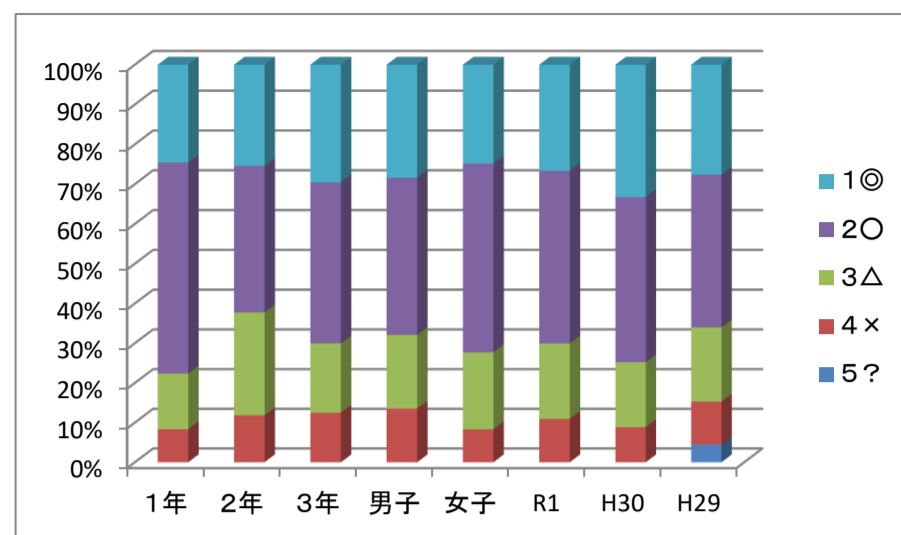
24 有意義な学校行事

F総務

【生徒用】

24 自分にとって、有意義な学校行事がある。

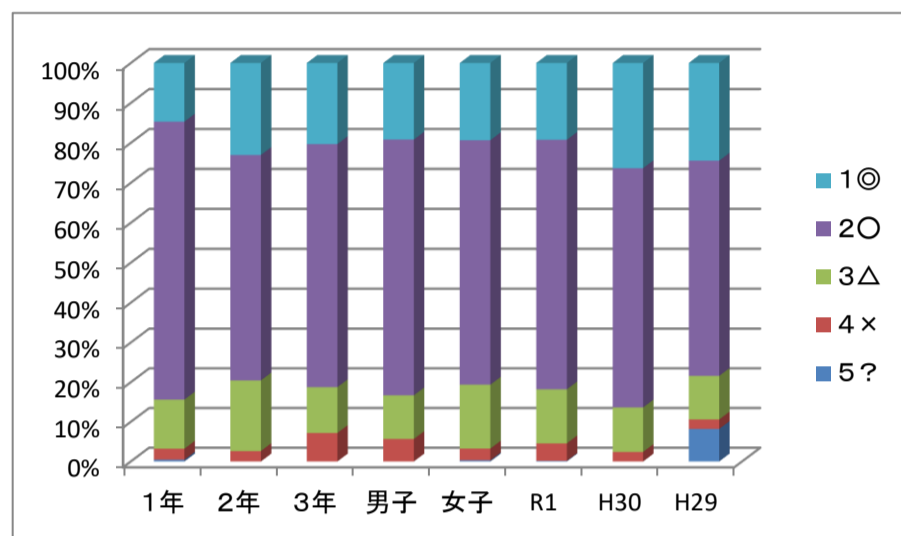
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	25%	25%	30%	28%	25%	27%	33%	28%	
2○	だいたい当てはまる	1	53%	37%	40%	39%	47%	43%	41%	38%	
3△	あまり当てはまらない	-1	14%	26%	18%	19%	19%	19%	16%	19%	
4×	当てはまらない	-2	8%	12%	12%	14%	8%	11%	9%	11%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%	
人数計			228	220	257	355	350	705	757	806	
評価度 (-2~2)			→	0.71	0.38	0.57	0.51	0.61	0.56	0.74	0.56



【保護者用】

24 お子さんにとって、有意義な学校行事がある。

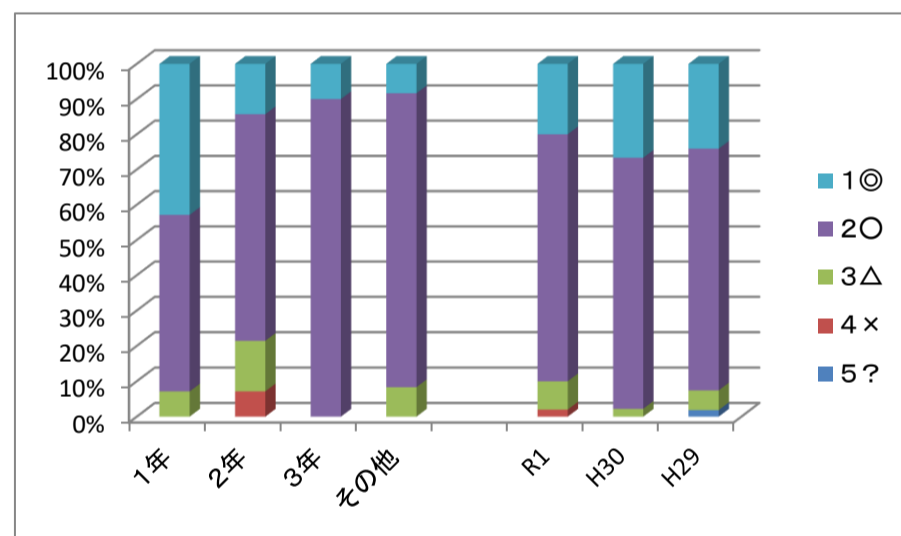
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	15%	23%	20%	19%	19%	19%	26%	24%	
2○	だいたい当てはまる	1	70%	57%	61%	64%	61%	63%	60%	54%	
3△	あまり当てはまらない	-1	12%	18%	12%	11%	16%	14%	11%	11%	
4×	当てはまらない	-2	3%	3%	7%	6%	3%	4%	2%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	
人数計			218	191	251	318	341	660	668	756	
評価度 (-2~2)			→	0.82	0.80	0.76	0.80	0.78	0.79	0.97	0.95



【職員用】

24 生徒にとって、有意義な学校行事がある。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	43%	14%	10%	8%		20%	27%	24%	
2○	だいたい当てはまる	1	50%	64%	90%	83%		70%	71%	69%	
3△	あまり当てはまらない	-1	7%	14%	0%	8%		8%	2%	6%	
4×	当てはまらない	-2	0%	7%	0%	0%		2%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			14	14	10	12		50	45	54	
評価度 (-2~2)			→	1.29	0.64	1.10	0.92		0.98	1.22	1.13



生徒用	今年度全体特徴	70%の生徒が「有意義な学校行事がある」(1・2)と回答している。
	年度間比較	1・2と回答している生徒は昨年度より減少している。(66%→74%→70%)
	男女間比較	1・2と回答している生徒は女子の方が高い。(男子67%、女子72%)
	学年間比較	1・2と回答している生徒は2年生が低い。(1年78%、2年62%、3年70%)
保護者用	今年度全体特徴	82%の保護者が「有意義な学校行事がある」(1・2)と回答している。
	年度間比較	1・2と回答している保護者は昨年度より減少している。(88%→86%→82%)
	男女間比較	大差はない
	学年間比較	大差はない
職員	今年度全体特徴	90%の職員が「有意義な学校行事がある」(1・2)と回答している。
	年度間比較	1・2と回答している教職員は昨年度より減少している。(93%→98%→90%)
	学年間比較	2学年で若干「当てはまらない」と回答している。(2年7%)
全体	「有意義な学校行事がある」と回答しているのはそれぞれ減少しているが、担当している生徒・教職員は学校行事の準備等からよく取り組んで充実した学校行事になっていると思われる。最後となる最上級生だけでなく、担当者の思いが1・2年生にも伝わり、学校全体で感じ取れるようになっていくとよいと思われる。	

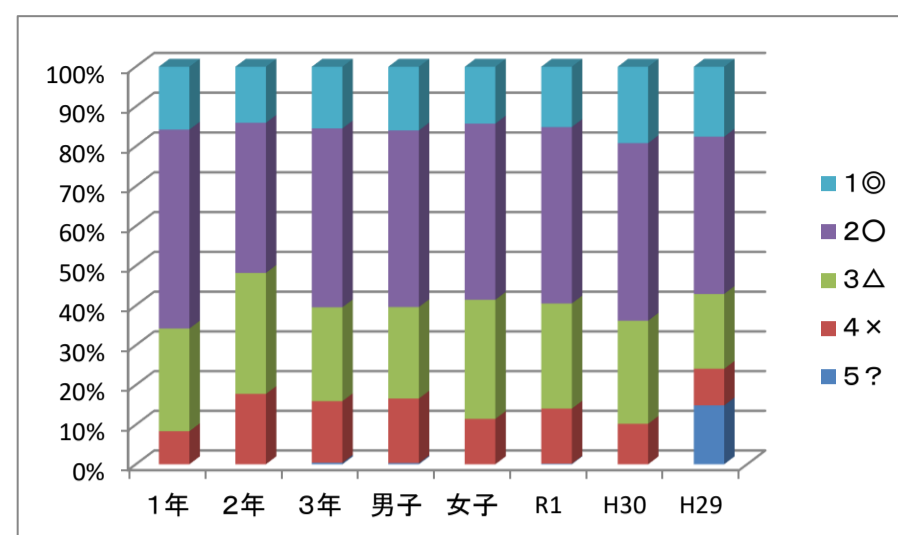
25 特色ある学校づくり

H全体

【生徒用】

25 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

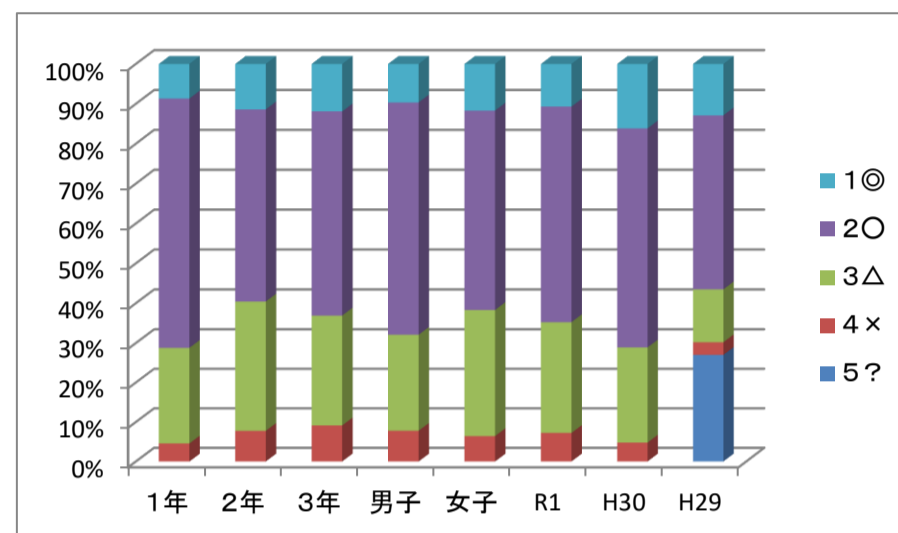
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる	2	16%	14%	16%	16%	14%	15%	19%	18%
2○	だいたい当てはまる	1	50%	38%	45%	44%	44%	44%	45%	40%
3△	あまり当てはまらない	-1	26%	30%	24%	23%	30%	26%	26%	19%
4×	当てはまらない	-2	8%	18%	16%	16%	11%	14%	10%	9%
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	15%
人数計			228	220	258	356	350	706	755	802
評価度 (-2~2)			→	0.39	0.00	0.21	0.21	0.20	0.37	0.44



【保護者用】

25 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

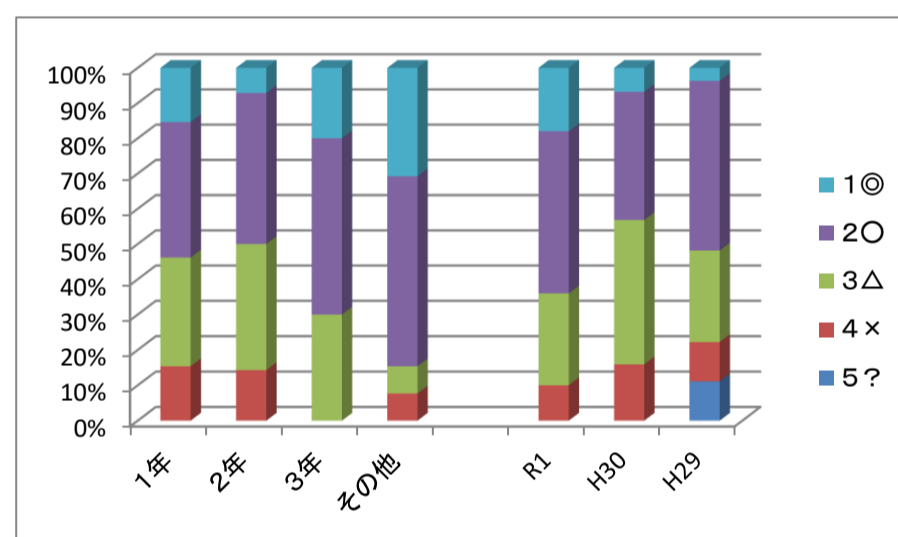
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	9%	11%	12%	10%	12%	11%	16%	13%	
2○	だいたい当てはまる	1	63%	48%	51%	58%	50%	54%	55%	44%	
3△	あまり当てはまらない	-1	24%	33%	28%	24%	32%	28%	24%	13%	
4×	当てはまらない	-2	5%	8%	9%	8%	6%	7%	5%	3%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	27%	
人数計			219	193	252	321	342	664	668	752	
評価度 (-2~2)			→	0.47	0.23	0.29	0.38	0.29	0.33	0.54	0.68



【職員用】

25 学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	15%	7%	20%	31%		18%	7%	4%	
2○	だいたい当てはまる	1	38%	43%	50%	54%		46%	36%	48%	
3△	あまり当てはまらない	-1	31%	36%	30%	8%		26%	41%	26%	
4×	当てはまらない	-2	15%	14%	0%	8%		10%	16%	11%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	11%	
人数計			13	14	10	13		50	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.08	-0.07	0.60	0.92		0.36	-0.23	0.08



生徒用	今年度全体特徴	59%の生徒が「学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答している。
	年度間比較	昨年度より「学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答している生徒は減少している。(58%→64%→59%)
	男女間比較	大差はない
	学年間比較	1・3学年の「特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答しているのが高い。(1年66%、2年52%、3年61%)
保護者用	今年度全体特徴	65%の保護者が「学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答している。
	年度間比較	昨年度より「学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答している保護者は減少している。(57%→71%→65%)
	男女間比較	大差はない。
	学年間比較	1学年の保護者が、1・2と回答している保護者が多い(1年72%、2年59%、3年63%)
職員	今年度全体特徴	64%の教職員が「学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答している。
	年度間比較	昨年度より「学校として特色ある学校づくりに取り組んでいる」と回答している教職員は増加している。(52%→43%→64%)
	学年間比較	1・2と回答している3年生の教職員が多い(1年53%、2年50%、3年70%)
全体	昨年度より、ビジョン委員会を立ち上げ、学校の特色づくりに力を入れており、1学年(生徒・保護者)には、特進コースや台湾の修学旅行など、新しい試みは伝わってきているが、学校全体にいきわたるまでまだ至っていないように思われる。また、進路においてそれぞれの進路希望に合わせたきめ細やかな指導、地域でのボランティア活動は盛んに行われており、生徒も感じていると思われる。	

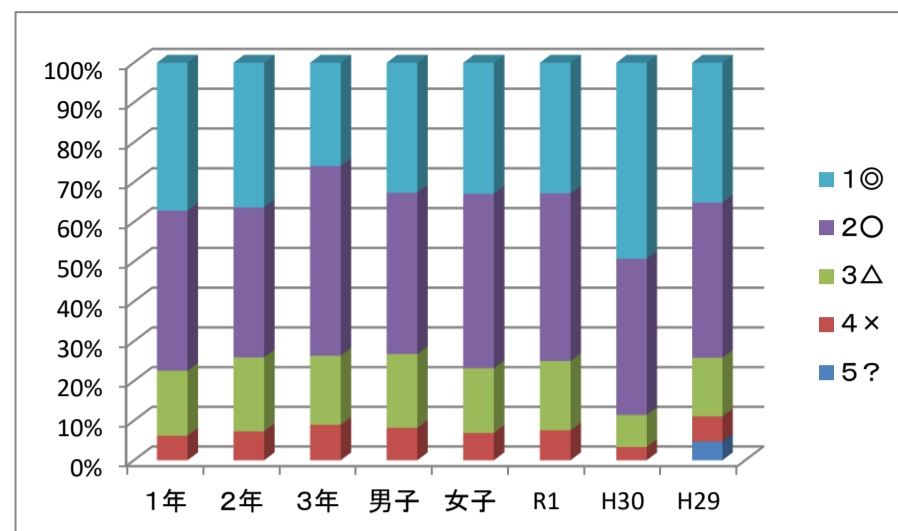
26 学校情報の保護者への伝達

H全体

【生徒用】

26 保護者に対して、一斉メールや学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。

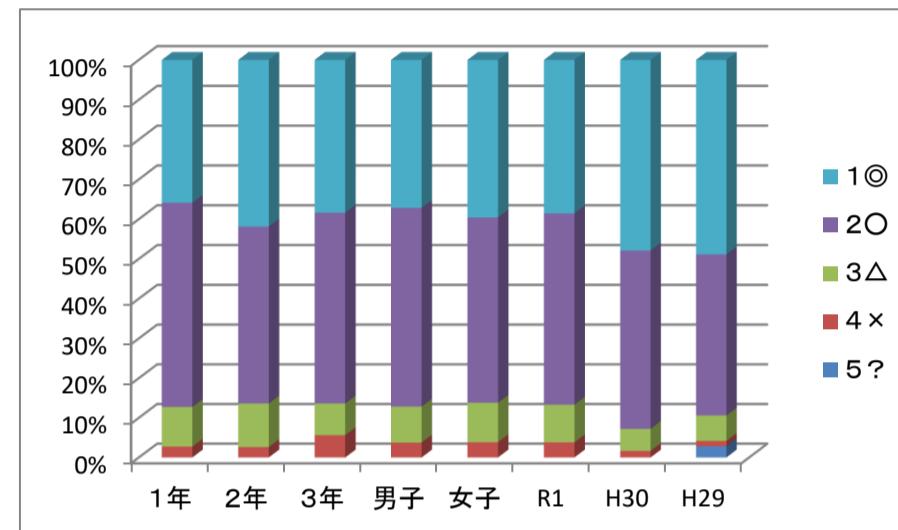
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	37%	36%	26%	33%	33%	49%	35%		
2○	だいたい当てはまる	1	40%	38%	48%	41%	42%	39%	39%		
3△	あまり当てはまらない	-1	16%	19%	17%	19%	17%	8%	15%		
4×	当てはまらない	-2	6%	7%	9%	8%	8%	3%	6%		
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%		
人数計			226	220	258	355	349	704	755	805	
評価度 (-2~2)			→	0.86	0.77	0.64	0.71	0.80	0.75	1.23	0.86



【保護者用】

26 保護者に対して、一斉メールや学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。

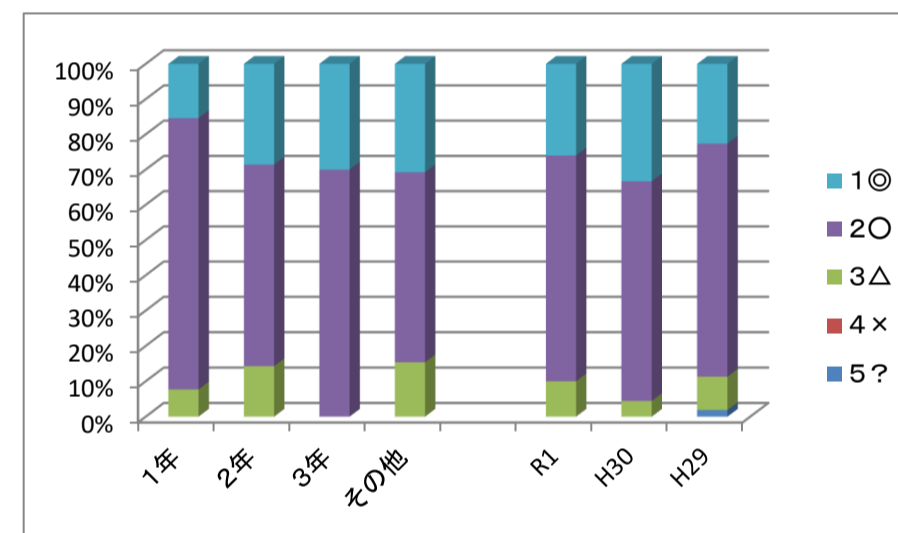
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	36%	42%	38%	37%	40%	39%	48%	49%	
2○	だいたい当てはまる	1	51%	45%	48%	50%	47%	48%	45%	41%	
3△	あまり当てはまらない	-1	10%	11%	8%	9%	10%	10%	6%	6%	
4×	当てはまらない	-2	3%	3%	6%	4%	4%	4%	2%	1%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	
人数計			220	191	250	320	341	661	666	747	
評価度 (-2~2)			→	1.08	1.12	1.06	1.08	1.08	1.08	1.32	1.33



【職員用】

26 保護者に対して、一斉メールや学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	15%	29%	30%	31%		26%	33%	23%	
2○	だいたい当てはまる	1	77%	57%	70%	54%		64%	62%	66%	
3△	あまり当てはまらない	-1	8%	14%	0%	15%		10%	4%	9%	
4×	当てはまらない	-2	0%	0%	0%	0%		0%	0%	0%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	2%	
人数計			13	14	10	13		50	45	53	
評価度 (-2~2)			→	1.00	1.00	1.30	1.00		1.06	1.24	1.04



生徒用	今年度全体特徴	3年の1と2の割合がやや異なることを除けば、大きな全体的に同じような傾向で、約3/4の生徒がプラスに評価している。
	年度間比較	昨年度よりも1または2の割合が減少し、一昨年度とほぼ同水準になった。(やや悪化)
	男女間比較	男女ほぼ同じだが、女子の方がやや2の割合が高い。
	学年間比較	評価度は、1年生が高く、学年が上がるにつれて低下する。
保護者用	今年度全体特徴	学年・性別等で割合は異なるが、全体的には1または2とプラスに評価されている。
	年度間比較	1の割合が大きく減少し、2, 3, 4がそれぞれ微増した。
	男女間比較	男子は半数が2だが、女子は1から3の間で分散する傾向にある。
	学年間比較	2学年で1が多いが、1と2の合計では全学年ほぼ同率である。
職員	今年度全体特徴	1または2がほとんどだが、その中での2の割合が高く、64%に達する。
	年度間比較	昨年度よりも1の割合が減少し、全体的に一昨年度と同水準になった。
	学年間比較	3年は3以下が無い、2年とその他は1も多いが、3も多い。1年は2の割合が高いなど、割合が大きく異なっている。
全体	例年と同じく、生徒と比較すると保護者・職員の満足度が高い。どのグループにおいても、昨年度よりも満足度が減少し、生徒・保護者では評価度がこの3年で最低となっており、特に、保護者の評価度の低下が著しい。	

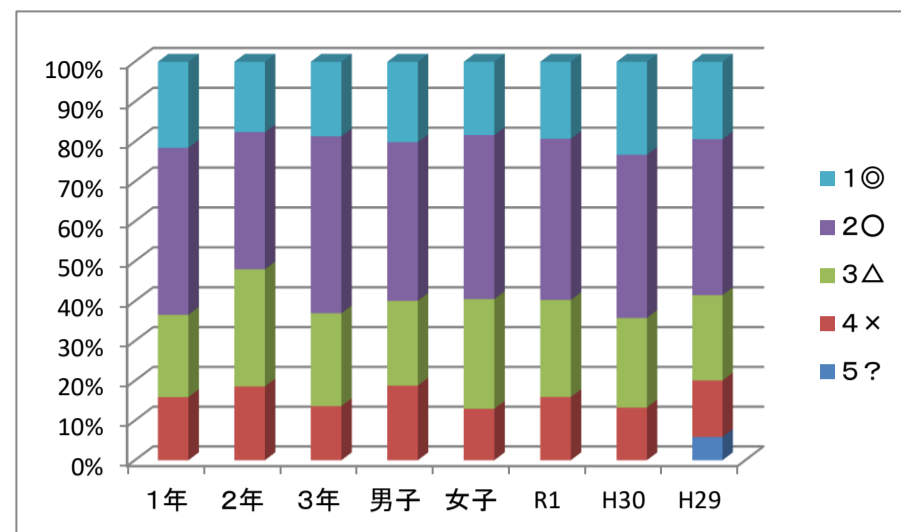
27 校舎やグラウンドなどの施設・設備の整備

G事務

【生徒用】

27 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

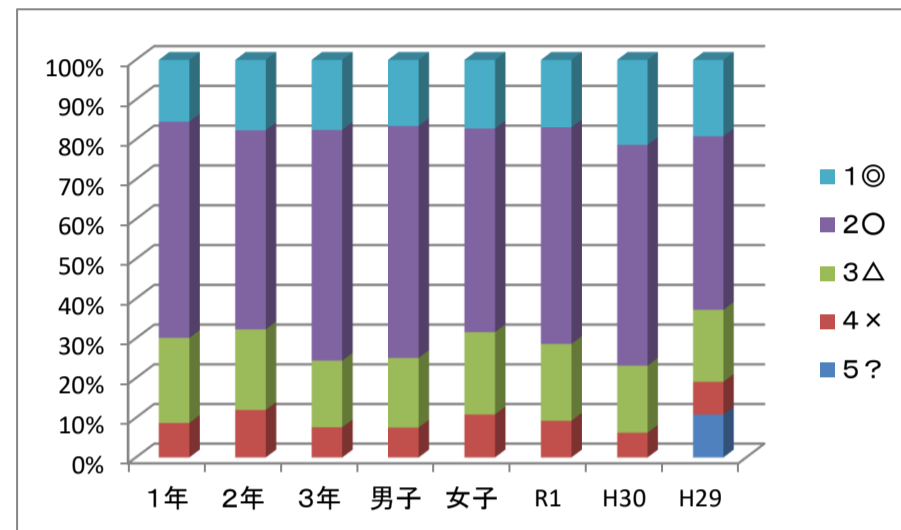
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	22%	18%	19%	20%	18%	19%	23%	19%	
2○	だいたい当てはまる	1	42%	34%	44%	40%	41%	40%	41%	39%	
3△	あまり当てはまらない	-1	21%	29%	23%	21%	28%	24%	23%	21%	
4×	当てはまらない	-2	16%	19%	14%	19%	13%	16%	13%	14%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	6%	
人数計			227	221	257	357	348	705	755	803	
評価度 (-2~2)			→	0.33	0.03	0.31	0.21	0.24	0.23	0.39	0.30



【保護者用】

27 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

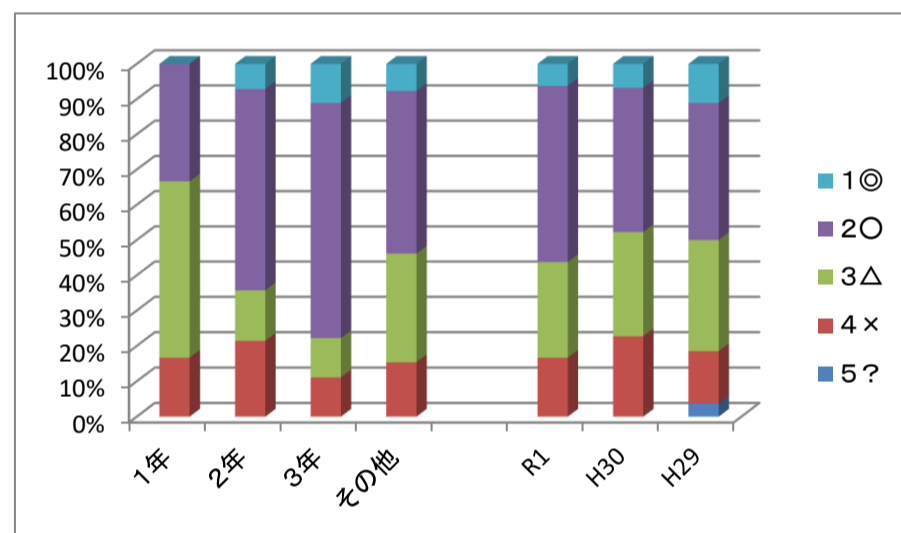
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	16%	18%	18%	17%	17%	21%	19%		
2○	だいたい当てはまる	1	54%	50%	58%	58%	51%	54%	44%		
3△	あまり当てはまらない	-1	21%	20%	17%	18%	21%	19%	17%		
4×	当てはまらない	-2	9%	12%	8%	8%	11%	9%	6%		
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	11%		
人数計			219	192	250	319	342	661	674	750	
評価度 (-2~2)			→	0.47	0.41	0.61	0.59	0.43	0.51	0.69	0.53



【職員用】

27 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1 計	H30 計	H29 計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	0%	7%	11%	8%		6%	7%	11%	
2○	だいたい当てはまる	1	33%	57%	67%	46%		50%	41%	39%	
3△	あまり当てはまらない	-1	50%	14%	11%	31%		27%	30%	31%	
4×	当てはまらない	-2	17%	21%	11%	15%		17%	23%	15%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	4%	
人数計			12	14	9	13		48	44	54	
評価度 (-2~2)			→	-0.50	0.14	0.56	0.00		0.02	-0.20	0.00



生徒用	今年度全体特徴	前年度より0.16ポイント評価度が下がった。校舎の老朽化などが原因と思われる。
	年度間比較	昨年度より評価が下がった。
	男女間比較	女子がやや高い
	学年間比較	2学年と1・3学年の評価に差がある。
保護者用	今年度全体特徴	前年度より0.18ポイント評価度が下がった。校舎の老朽化などが原因と思われる。
	年度間比較	昨年度より評価が下がった。
	男女間比較	男子がやや高い
	学年間比較	3学年の評価がやや高い。
職員	今年度全体特徴	生徒・保護者に比べてマイナス評価が多い。
	年度間比較	昨年度より評価が上がった。
	学年間比較	3学年の評価がやや高い。
全体	生徒・保護者と比較し、職員の評価が低い傾向にある。校舎の経年劣化など、設備全体の劣化が目立つためではないかと推察される。	

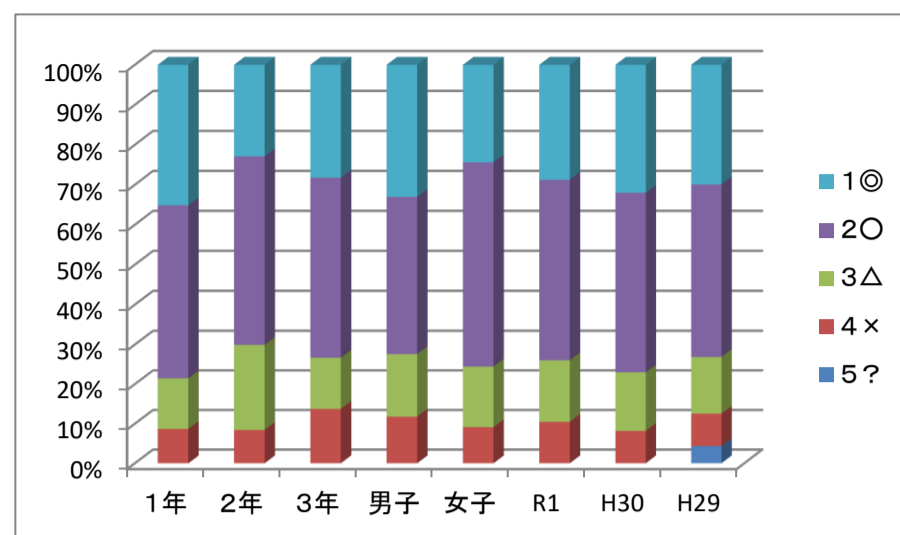
28 学校生活の充実度

H全体

【生徒用】

28 自分にとって、学校生活は充実している。

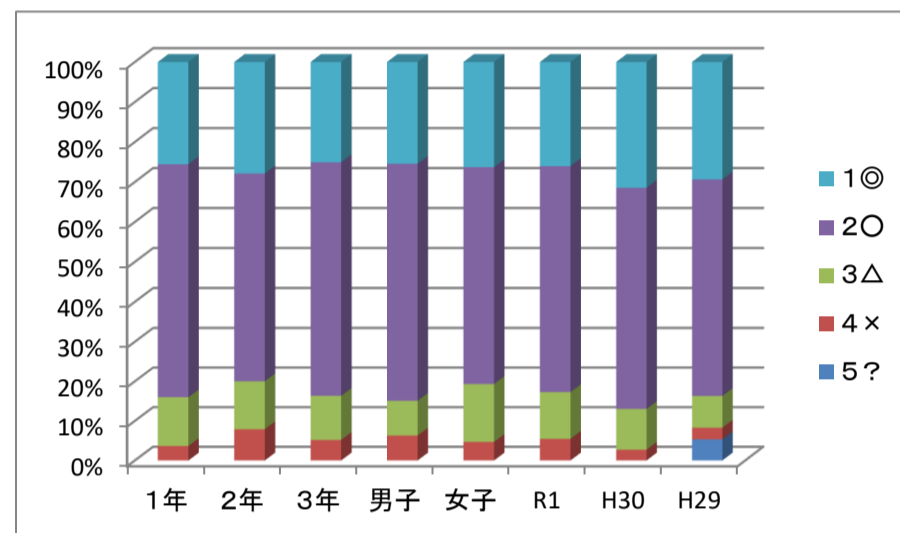
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計
			1年	2年	3年	男子	女子			
1◎	よく当てはまる		35%	23%	28%	33%	24%	29%	32%	30%
2○	だいたい当てはまる		43%	47%	45%	39%	51%	45%	45%	43%
3△	あまり当てはまらない		13%	21%	13%	16%	15%	16%	15%	14%
4×	当てはまらない		9%	8%	14%	12%	9%	10%	8%	8%
5?	わからない		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	4%
人数計			219	214	255	348	340	688	744	782
評価度 (-2~2)			0.84	0.55	0.61	0.66	0.66	0.66	0.78	0.76



【保護者用】

28 お子さんの学校生活は充実している。

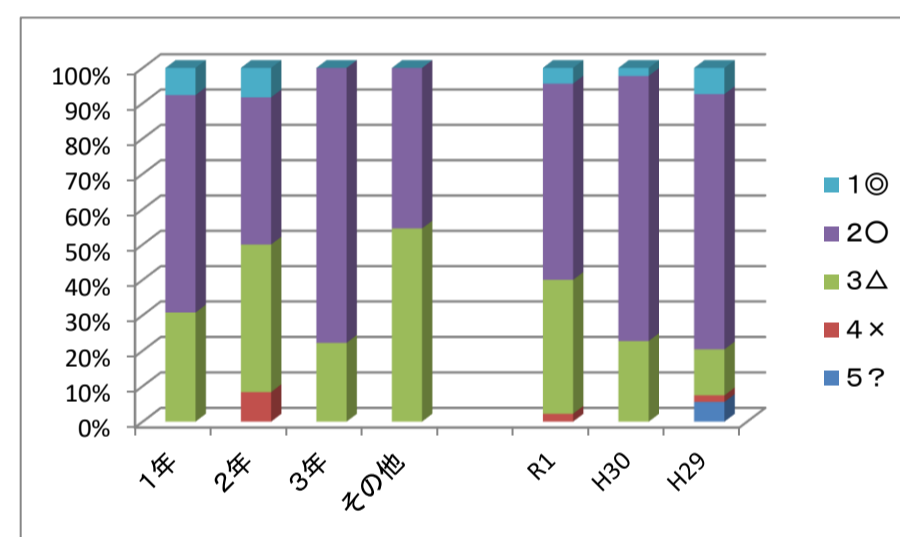
no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	男子	女子				
1◎	よく当てはまる	2	26%	28%	25%	25%	26%	26%	31%	29%	
2○	だいたい当てはまる	1	58%	52%	59%	59%	54%	57%	56%	54%	
3△	あまり当てはまらない	-1	12%	12%	11%	9%	15%	12%	10%	8%	
4×	当てはまらない	-2	4%	8%	5%	6%	5%	5%	3%	3%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	5%	
人数計			219	190	251	318	342	660	661	749	
評価度 (-2~2)			→	0.90	0.80	0.87	0.89	0.83	0.86	1.03	1.05



【職員用】

28 生徒の学校生活は充実している。

no	選択肢	評価値	R1 (%)					R1計	H30計	H29計	
			1年	2年	3年	その他					
1◎	よく当てはまる	2	8%	8%	0%	0%		4%	2%	7%	
2○	だいたい当てはまる	1	62%	42%	78%	45%		56%	75%	72%	
3△	あまり当てはまらない	-1	31%	42%	22%	55%		38%	23%	13%	
4×	当てはまらない	-2	0%	8%	0%	0%		2%	0%	2%	
5?	わからない	なし	0%	0%	0%	0%		0%	0%	6%	
人数計			13	12	9	11		45	44	54	
評価度 (-2~2)			→	0.46	0.00	0.56	-0.09		0.22	0.57	0.75



生徒用	今年度全体特徴	若干下降気味ではあるが、概ね充実している。
	年度間比較	ほぼ同位である。
	男女間比較	ほぼ同位である。
	学年間比較	ほぼ同位である。
保護者用	今年度全体特徴	若干下降気味ではあるが、概ね充実している。
	年度間比較	ほぼ同位である。
	男女間比較	ほぼ同位である。
	学年間比較	ほぼ同位である。
職員	今年度全体特徴	◎◎の割合が若干下降気味であり、2年で“あまり当てはまらない”が目立つ。
	年度間比較	“あまり当てはまらない”が増加している。
	学年間比較	生徒に対して期待するところがまだまだある。
全体	生徒や保護者の充実度に対する考えは概ね良好ではあるが、職員はまだまだ生徒に期待するところが大きい。	